

FILE No. 15
都市整備部

ファイルは全22ファイルあり、**評価表の見方はFILE No. 1-1**にあります。
評価結果の一覧は、**FILE No. 1-1、1-2の各課総括表**をご覧ください。
ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

1 / 4

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
土木管理課	730		屋外広告物許可・取締
	741		建設工事統計調査
	742		がけ・擁壁改善資金融資
	743		道路認定改廃
	744		道路等の管理区域確定
	745		国有財産の移管
	746		占用・使用許可
	747		道路上工事調整協議会
	749		道路台帳整備
	799		道路掘さく復旧
建設課	761		路面改良
	762		浸透柵設置工事
	763		浸透地下埋管設置工事
	764		買物道路整備
	765		雨水流出抑制対策(ふれあい道路の整備)
	767		補助線街路第131号線
	768		補助線街路第226号線
	769		補助線街路第131号線電線共同溝敷設工事
	770		補助線街路第226号線電線共同溝敷設工事
	771		橋梁維持補修
	802		水防応急対策
	803		水防訓練
	804		テレメーターシステム維持管理
	805		雨水流出抑制対策工事助成

次のページへ

次の次のページへ

最後のページへ

交通対策課

維持課(その1)

維持課(その2)

FILE No.15
都市整備部

ファイルは全22ファイルあり、**評価表の見方はFILE No. 1-1**にあります。
評価結果の一覧は、**FILE No. 1-1、1-2の各課総括表**をご覧ください。
ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

2 / 4

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
交通対策課	577		公共交通の計画・調整
	579		南北バス運行
	731		登録制置場等運営
	732		有料制駐車場運営
	733		放置自転車の撤去・返還・処分
	734		放置防止活動
	737		放置防止指導員・協力員
	738		民営自転車駐車場育成補助
	739		自転車等駐車対策協議会
	740		(仮称)高円寺北自転車駐車場建設
	773		交通安全協会及び交通安全協議会に対する補助金・分担金
	774		交通安全啓発活動委託
	775		交通安全啓発用品の購入と配布
	前のページへ		
次のページへ			維持課(その1)
次の次のページへ			維持課(その2)

FILE No. 15
都市整備部

ファイルは全22ファイルあり、**評価表の見方はFILE No. 1-1**にあります。
評価結果の一覧は、**FILE No. 1-1、1-2**の各課総括表をご覧ください。
ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

3 / 4

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
維持課(その1)	729		土木公園事務所管理運営(庶務事務)
	748		占用・使用許可、取締
	750		雨水桝清掃
	751		舗装新設等工事
	752		排水設備工事助成
	753		雨水流出抑制対策(私道)
	754		道路維持補修
	755		雨水流出抑制対策(区道)
	756		昇降機維持運営
	757		道路等清掃
	758		水のみち維持補修
	760		駅前広場噴水維持管理
	778		交通安全施設維持補修
	779		道路反射鏡新設・改良
	780		警戒標識等新設・改良
	781		交差点照明灯新設・改良
	782		フラッシュアイ新設・改良
	783		地点名標識板新設・改良
	784		白線整備
	785		点字ブロック新設・改良
	786		すべり止め塗装
787		防護柵の改良	
788		立看板等	
789		街路灯維持補修	

前の前のページへ

前のページへ

次のページへ

土木管理課 / 建設課

交通対策課

維持課(その2)

FILE No. 15
都市整備部

ファイルは全22ファイルあり、**評価表の見方はFILE No. 1-1**にあります。
 評価結果の一覧は、**FILE No. 1-1、1-2の各課総括表**をご覧ください。
 ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

4 / 4

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
維持課(その2)	790		街路灯新設
	791		街路灯改修工事
	792		街路灯器具光源改良
	793		ポール建替工事
	794		民有灯補修
	795		電気料助成
	796		器具改修
	797		私道街路灯新設工事
	798		私道街路灯改修工事
	800		河川管理用通路維持補修
	801		河床維持管理
	806		排水場維持管理
	808		公共溝渠維持補修

前のページへ

前の前のページへ

先頭のページへ

維持課(その1)

交通対策課

土木管理課 / 建設課

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		屋外広告物許可・取締		整理番号	730	細番号		
所属部課名		都市整備部土木管理課		コード	220701	連絡先電話番号	3402	
係名		管理係		上位施策名			NO	
予算事業名		屋外広告物許可・取締		コード	59400	昨年度整理番号	755	
				まちの景観づくり		11		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		50 年度		根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 屋外広告物法第7条、第12条	
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区内全域の屋外広告物設置者、管理者		(2) 東京都屋外広告物条例第2条の2、第5条の3、第5条の4、第11条	
							(3) 特別区における東京都の事務処理の特例に関する条例第2条	
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		区内全域の屋外広告物の許可事務・区内全域の違反広告物の除去事務		活動指標名(式)		(1) 屋外広告物審査許可申請件数	
						(2) 違反広告物の除去件数		
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		まちの美観風致を維持し、公衆に対する危害を防止する。		成果指標名(式)		(1) 屋外広告物許可件数前年度比率		
						(2) 屋外広告物の除去件数前年度比率		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか								
都市景観の重要な要素である広告物を適正に規制することにより、地域環境に調和した広告物を誘導する。								

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度	年度		
指標	活動指標(1)	件	191	201		216				
	活動指標(2)	件	30,961	30,140		30,571				
	成果指標(1)	%		105		108				
	成果指標(2)	%		97		101				
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,371	41	54	27	54			
	職員数(正規 非常勤)	人	1.15	1.15	0.60	0.60	0.60	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	10,434	10,434	5,444	5,444	5,444		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	11,805	10,475	5,498	5,471	5,498			
	単位あたりコスト ÷	円	61,806	52,114		25,328				
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円	6,694	6,261	6,634	7,433			
		特定財源計 + +	千円	6,694	6,261	6,634	7,433	0		
差引:一般財源 -		千円	5,111	4,214	-1,136	-1,962	5,498			
受益者負担比率 ÷	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	屋外広告物の許可件数は、H7年度164件、H12年度216件(うち、H12年度から始まった車体利用広告45件)であり、ほぼ横ばいで推移している。許可件数のうち車体利用広告は全体の約2割を占める。その他許可の大半は、継続許可であり、新規許可はH12年度29件と僅かである。除去件数は、不動産業や金融業の違反広告物が増大し、除去作業が追いつかない状況である。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	屋外広告物許可年数と、道路占用許可年数に違いがあり、同一広告物に対する申請時期が異なってしまうことから、二度手間との指摘を受けることがある。まちの景観を損ねる立看板やはり紙、はり札の除去要望は多く、特に自ら除去したいとの申し出が多い。また、区独自の条例で、除去できるようにしてほしいとの意見もある。								
	今後の予測	屋外広告物許可申請は、継続申請が主なもので、ほぼ横ばいで推移すると思われる。また、車体利用広告については、増加が予想される。違反広告物については、違反者と除去作業の繰り返しと予想される。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		建設工事統計調査				整理番号	741		細番号					
所属部課名		都市整備部土木管理課		コード	220701	連絡先電話番号	3402		昨年度整理番号	766				
係名 管理係				上位施策名					NO					
予算事業名 建設工事統計調査				コード	60000		まちづくり施策の総合的推進			1				
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 30 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業									
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 特別区における東京都の事務処理の特例に関する条例第2条									
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区内抽出建設工事業者				(2) 統計法第2条									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 建設行事統計調査規則(昭和30年11月4日建設省令第29号)に基づいて、建設工事統計調査を行う。				(3) 建設工事統計規則									
	活動指標名(式)				(1) 統計調査依頼件数									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 建設工事及び建設業者の実態を明らかにする。				成果指標名(式)										
				(1) 統計調査回答件数										
				(2)										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 国の建設行政、経済政策、財政政策に必要な基礎資料として幅広く利用している。														
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
							計画	実績			年度			
指標	活動指標(1)		件	1,067		791		628		628		537		
	活動指標(2)													
	成果指標(1)		件			687		628		466				
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	285		238		255		252		255		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.40			0.40			0.40			0.40	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,629		3,629		3,629		3,629		3,629		
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0		
	総事業費 ++		千円	3,914		3,867		3,884		3,881		3,884		
	単位あたりコスト ÷		円	3,668		4,889		6,185		6,180		7,233		
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都からの支出金		千円										
		その他特定財源		千円	286		238		255		252		255	
		特定財源計 ++		千円	286		238		255		252		255	
差引:一般財源 -		千円	3,628		3,629		3,629		3,629		3,629			
受益者負担比率 ÷		%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		調査票がOCR用紙に変更した程度であり、調査自体に大きな変化はない。											
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		特になし											
	今後の予測		統計法に基づく調査を委任されている事業のため、区として今後の予測はできない。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		がけ・擁壁改善資金融資				整理番号	742		細番号				
所属部課名		都市整備部土木管理課		コード	220701	連絡先電話番号	3402		昨年度整理番号	767			
係名 管理係				上位施策名				NO					
予算事業名		がけ・擁壁改善資金融資		コード	60200	災害に強い都市の形成				18			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		54 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区がけ及び擁壁改善資金融資あっせん条例						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区がけ及び擁壁改善資金融資あっせん条例施行規則								
	一般通行の用に供されている区内の道路に面する危険ながけ・擁壁の所有者で一定の資格要件を備えた者。		(3)										
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)								
危険ながけ・擁壁を改善するための資金の融資をあっせんし、利子の一部を補給する。				(1) 利子補給事務取扱い件数									
				(2)									
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)									
危険ながけ・擁壁を改善することにより、地震等による被害の軽減を図るとともに、居住環境の整備に寄与する。				(1) 利子補給事務取扱い件数前年度比率									
				(2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
災害に強い快適な住環境に貢献する。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)		件	24	23		18						
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		%		96		78						
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	26,568	26,433	26,599	26,321	381					
	職員数(正規・非常勤)		人	0.40	0.40	0.20	0.20	0.20	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,629	3,629	1,815	1,815	1,815	13年度は預託金なし。				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++		千円	30,197	30,062	28,414	28,136	2,196					
	単位あたりコスト ÷		円	1,258,217	1,307,052		1,563,089						
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0			0		
差引:一般財源 -		千円	30,197	30,062	28,414	28,136	2,196						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開始当初と比較し、金利が著しく低下しているので利用者は減少している。(平成8年度最後に実績なし)										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		住宅修築資金融資と、窓口を一本化して、住民の利用しやすい制度にしてほしいという要望がある。										
	今後の予測		現在の低金利水準が続けば、融資あっせん制度を利用しないで自己資金で改善することが多くなると思われる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		道路認定改廃				整理番号	743		細番号							
所属部課名		都市整備部土木管理課		コード	220704		連絡先電話番号	3404		昨年度整理番号	768					
係名				道路管理情報係				上位施策名			NO					
予算事業名				道路認定改廃		コード	60600		道路交通体系の整備			5				
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		28年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 道路法第8条.9条.10条.16条.18条					
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区が管理する道路・水路・道路等利用者及び土地の所有者		(2) 国有財産法第8条				(3) 杉並区公共溝渠管理条例			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				区が管理する道路・水路の認定、変更、廃止				活動指標名(式)				(1) 道路認定改廃等の業務件数		(2) 杉並区管理道路化面積	
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				区が管理する道路・水路を適正に管理し体系的な道路網の構築をはかる。				成果指標名(式)				(1) 杉並区管理道路面積		(2)	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												区民のくらしと環境が調和するまちの実現に向け、安全で快適な道路網の構築。				
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%							
				計画	実績		年度									
指標	活動指標(1)		件	157	161		631									
	活動指標(2)		m ²	7754	6997		7441									
	成果指標(1)		m ²	3403402	3410399		3417840									
	成果指標(2)															
総事業費・コスト把握	事業費		千円	28,042	24,875	18,996	18,982	4,474								
	職員数(正規 非常勤)		人	5.00 0.00	5.00 0.00	5.60 0.00	5.35 0.00	4.75 0.00	特記事項							
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	45,365	45,365	50,809	48,541	43,097							
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0							
	総事業費 + +		千円	73,407	70,240	69,805	67,523	47,571								
	単位あたりコスト ÷		円	467,561	436,273		107,009									
	財源	受益者負担分		千円												
		国・都からの支出金		千円												
		その他特定財源		千円												
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0							
差引:一般財源 -		千円	73,407	70,240	69,805	67,523	47,571									
受益者負担比率 ÷		%														
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		・宅地化の進行に伴い、敷地の細分化と小規模な道路の出現 ・都市計画法の開発行為許可に伴う整備された区有道路の帰属が増加。 ・公道幅員4.0m未満の建築基準法上の道路後退事業に伴う道路拡幅件数の増加。													
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		・私道の土地所有者からの寄附の要望が多い。 ・私道の寄附を受ける場合、測量図の作成等、寄附手続に寄附者の費用負担が大きい。													
	今後の予測		・道路等の国有地が杉並区へ譲与されることにより、交換・用途廃止の事務が増加することが見込まれる。													

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		道路等の管理区域確定				整理番号	744		細番号			
所属部課名		都市整備部土木管理課		コード	220707	連絡先電話番号	3407		昨年度整理番号	769		
係名		区域調査係		上位施策名				NO				
予算事業名		道路等の管理区域確定		コード	60800	道路交通体系の整備				5		
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		4年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 道路法第18条、28条、97条 (2) 地方自治法第2条第3項 (3) 杉並区公共溝渠管理条例					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区が管理する全ての道路・水路及びこれに隣接する土地の所有者・利用者							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		道路・水路の管理区域の調査・測量委託による道路管理情報の精度向上化、境界・区域の確認申請の立会・協議及び証明書の発行				活動指標名(式) (1) 管理区域及び境界の確認 (2) 管理区域調査測量延長					
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		道路・水路の管理区域が明確となり道路管理情報の迅速で効率的な提供を進め、道路・水路の適正利用を図るとともに、住民の土地利用に寄与する。				成果指標名(式) (1) 管理区域及び境界確認書発行件数 (2) 管理区域線証明発行件数					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか まちづくりの根幹となる道路・水路の適正な利用が図られ、くらしと環境が調和したまちの実現につながる。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績	計画		年度			
指標	活動指標(1)		件	306	366	315	311	330				
	活動指標(2)		m	5,500	4,800	0	0	0				
	成果指標(1)		件	1,145	1,547	1,330	988	1,230				
	成果指標(2)		件	32	43	37	38	38				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	39,456	34,553	2,845	2,842	20,339				
	職員数(正規・非常勤)		人	7.00	0.00	7.00	0.00	7.80	0.00	7.60	0.00	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	63,511	63,511	70,769	68,955	110,055		特記事項		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	102,967	98,064	73,614	71,797	130,394				
	単位あたりコスト ÷		円	336,493	267,934	233,697	230,858	395,135				
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	102,967	98,064	73,614	71,797	130,394					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		宅地の細分化、土地登記事務の精度向上化、地方分権推進計画による国有土地財産(道路・水路)の区への譲与など管理区域の明確化の重要性が高まっている。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		道路・水路の境界・区域確認の経費の多くは、区民の負担であり、管理区域明確化の要望は多い。									
	今後の予測		地方分権一括法の施行により、平成16年度までの3ヵ年で道路・水路等、国有土地財産の譲与が、行われる。このため境界確定事務の大幅な増加が見込まれる。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		国有財産の移管				整理番号	745		細番号		
所属部課名		都市整備部土木管理課		コード	220707	連絡先電話番号	3414		昨年度整理番号		
係名 国有財産移管主査					上位施策名			NO			
予算事業名 水路等の管理					コード			道路交通体系の整備			
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 12年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 16年度				(1) 地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(2) 国有財産特別措置法第5条第1項第5号						
					(3) 道路法第90条第2項						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 地方分権推進計画により制定された地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律（地方分権一括法）の施行により、水路・道路等の国有土地財産を調査・特定し国から譲与を受ける。				活動指標名(式) (1) 国から譲与を受けた水路・道路等の延長 (2) 国有水路・道路等の調査特定作業の延長						
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 水路・道路等の国有財産の調査を行い、譲与を受け、区が水路・道路等の機能、財産管理を一体的に行うこととなり、区の主体的な道路交通体系の整備に寄与する。				成果指標名(式) (1) 国から譲与を受けた水路・道路等の延長 ÷ 区内の譲与対象国有水路・道路等の延長 (2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区が主体的に道路交通体系の整備を行うことにより、暮らしと環境が調和したまちづくりの実現につながる。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		16年度			
指標	活動指標(1)		km			0	0	220	640		
	活動指標(2)		km			90	90	310	640	14.0	
	成果指標(1)		%			0	0	34	100		
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円			921	919	1,095			
	職員数(正規・非常勤)		人			0.00	0.00	0.82	0.00	2.00	0.00
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	0	7,440	18,146			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	0	0	921	8,359	19,241			
	単位あたりコスト ÷		円						87,459		
	財源	受益者負担分		千円			0	0			
		国・都からの支出金		千円			0	0	5,700		
		その他特定財源		千円			0	0	0		
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	5,700		
差引:一般財源 -		千円	0	0	921	8,359	13,541				
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		本事業は、地方分権一括法の施行により、平成12年度から開始した。尚、国有土地財産の譲与は平成12年度から平成16年度までの5年間で行なうこととされている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		水路・道路等の国有土地財産が区へ譲与されることにより、区が主体的にまちづくりに係ることになるため、住民の期待が大きい。								
	今後の予測		水路・道路等の国有土地財産が順次区へ譲与されることにより、台帳整備・境界確定等、財産管理事務の大幅に増加する。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		占用・使用許可			整理番号	746		細番号				
所属部課名		都市整備部土木管理課		コード	220701		連絡先電話番号	3402	昨年度整理番号	770		
係名		管理係							NO			
予算事業名		占用・使用許可取締		コード	61000		道路交通体系の整備			5		
事務事業の概要	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 35 年度		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 行革対象事業		(1) 道路法第16条、第32条、第33条、第39条、第40条、第71条 (2) 杉並区公共溝渠管理条例 (3) 特別区における東京都の事務処理の特例に関する条例第2条					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区の管理する道路、河川、公共溝渠に接する建物、土地所有者並びに公益企業者等		活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 区道、河川、公共溝渠の占用使用許可事務・道路占用料、河川、公共溝渠使用料徴収事務		活動指標名(式) (1) 道路、河川、公共溝渠占用使用申請件数 (2) 道路、河川公共溝渠占・使用料							
	意図（対象をどのような状態にしたいのか） 道路、河川、公共溝渠の適正な占・使用を行い、道路等の占用面積に応じて適正な占・使用料を徴収する。		成果指標名(式) (1) 道路、河川、公共溝渠占用使用許可件数前年度比率 (2) 道路、河川、公共溝渠占・使用料徴収額前年度比率									
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 道路等が適正に利用されることにより、安全で快適なまちづくりに貢献する。											
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 道路等が適正に利用されることにより、安全で快適なまちづくりに貢献する。											
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 道路等が適正に利用されることにより、安全で快適なまちづくりに貢献する。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)		件	5,415	5,930		7,294					
	活動指標(2)		千円	661,560	663,127	665,323	674,155	781,147				
	成果指標(1)		%		110		123					
	成果指標(2)		%		100		102					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,159	479	1,118	1,110	9,761				
	職員数(正規 非常勤)		人	7.00	7.00	6.50	6.75	6.75		特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	63,511	63,511	58,975	61,243	61,243				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +		千円	64,670	63,990	60,093	62,353	71,004				
	単位あたりコスト ÷		円	11,943	10,791		8,548					
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円	661,560	663,127	665,323	674,155	781,147			
		特定財源計 + +		千円	661,560	663,127	665,323	674,155	781,147			
差引:一般財源 -		千円	-596,890	-599,137	-605,231	-611,802	-710,143					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		建築工事等による占用工事やガス、水道等の老朽化及び社会のIT化による企業工事は増大している。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		道路、河川、公共溝渠の占使用申請にあたり、申請手続きの煩雑さから様式の簡素化・インターネットによる用紙入手等も期待されている。									
	今後の予測		建築工事や公益事業の耐用年数に伴う占用工事や公益事業の安全対策等の占用工事は増大すると予測される。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		道路上工事調整協議会		整理番号	747	細番号			
所属部課名		都市整備部土木管理課		コード	220701	連絡先電話番号	3413		
係名		管理係		上位施策名			NO		
予算事業名		占用・使用許可取締		コード	61000	昨年度整理番号	771		
				道路交通体系の整備		5			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		47 年度		根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 道路法第34条		
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区道路上工事調整協議会設置要綱				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		対象となる工事の予定を道路管理システムに登録し、関連する工事と施工時期や工事方法を調整する。		(3)				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		区道上で行われる工事を調整することにより、工事件数を減らし工事期間を短縮する。		活動指標名(式)				
								成果指標名(式)	
								意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか	
								道路上の工事の適正化を図ることにより、安全で快適なまちづくりに貢献する。	

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度	年度		
指標	活動指標(1)	件	281	499		503				
	活動指標(2)	件	180	190		209				
	成果指標(1)	%		176		101				
	成果指標(2)	%		38		42				
総事業費・コスト把握	事業費	千円	150	110	206	145	195			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.70	0.70	1.00	0.70	0.70	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	6,351	6,351	9,073	6,351	6,351		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	6,501	6,461	9,279	6,496	6,546			
	単位あたりコスト ÷	円	23,136	12,948		12,915				
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -	千円	6,501	6,461	9,279	6,496	6,546				
受益者負担比率 ÷	%									

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	バブル崩壊後は、年間250件前後と低迷していた工事件数が、11年度は499件、12年度は503件と増加している。水道、電力、通信の需要増に加え、震災対策や老朽化対策、IT関連の新規事業が原因となっている。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	夜間工事の騒音、振動、年末、年度末に集中する工事による交通渋滞の苦情が多い。
	今後の予測	IT関係の工事は、当面は下水道や電気、通信の既設施設を利用しているが、新規の施設建設工事もでてくる。震災対策と水質確保のための水道工事は増加傾向にある。また、下水道の老朽化対策も始まった。

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		道路台帳整備			整理番号	749		細番号	
所属部課名		都市整備部土木管理課		コード	220704		連絡先電話番号	3404	
係名		道路管理情報係			上位施策名				NO
予算事業名		道路台帳整備		コード	61200		道路交通体系の整備		5
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 28 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 道路法第28条				
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区が管理する道路・水路及び道路等利用者・道路等沿道土地権利者				(2) 杉並区公共溝渠管理条例				
					(3) 測量法第32条				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 道路等の管理情報の提供と、道路台帳等の適正な保全、管理				活動指標名(式) (1) 道路台帳の閲覧、相談件数 (2) 道路台帳の補正規模 (平面図補正延長 + 調書補正延長)				
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 質の高い道路台帳を整備することにより、道路等管理情報の迅速で効率的な閲覧の実現を図る				成果指標名(式) (1) 対前年度道路台帳の閲覧、相談件数比 (2)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 道路管理情報を充実することにより、沿道等の適正で計画的な土地利用がすすみ良好な住環境が図られる									

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度	年度		
指標	活動指標(1)	件	17841	17449		19026				
	活動指標(2)	m	14670	16315		13519				
	成果指標(1)	%	111	98		109				
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	18,886	16,877	16,543	16,088	7,922			
	職員数(正規 非常勤)	人	5.00 1.00	5.00 1.00	5.60 1.00	5.75 1.00	4.25 1.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	45,365	45,365	50,809	52,170	38,560		
		非常勤職員分	千円	2,939	2,939	2,939	2,939	2,939		
	総事業費 + +	千円	67,190	65,181	70,291	71,197	49,421			
	単位あたりコスト ÷	円	3,766	3,736		3,742				
	財源	受益者負担分	千円	634	629	590	593	590		
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 + +	千円	634	629	590	593	590		
差引:一般財源 -		千円	66,556	64,552	69,701	70,604	48,831			
受益者負担比率 ÷	%	0.9	1.0	0.8	0.8	1.2				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	・現在の道路台帳平面図等については測量精度が低く、土地利用の高度化が進んだ現在においては、高い精度が求められている。 ・土地の所有権、使用权等、財産に関する沿道土地所有者等の相談件数が増加している。 ・沿道土地の細分化、土地高度利用に伴い閲覧件数が増加している。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	・道路台帳平面図等の新規策定延長率は、僅かに9.22%であり、その残り分は、昭和40年代に策定したものを補正して道路平面図としている。土地に関する諸々の要請にも応じられるよう、年々、台帳の閲覧において質的内容の充実要請が求められている。 ・道路区域内における私有土地の区域及び土地面積の明確化の要請								
	今後の予測	・道路台帳閲覧の迅速化および質的向上がさらに求められることが予想される。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		道路掘さく復旧				整理番号	799		細番号		
所属部課名		都市整備部土木管理課		コード	220701	連絡先電話番号	3403		昨年度整理番号	827	
係名 管理係				上位施策名					NO		
予算事業名 道路掘さく復旧				コード	65200	道路交通体系の整備				5	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 35 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 道路法第62条						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 道路占用工事の各企業者				(2) 杉並区特別区道道路占用規則第17条						
					(3) 杉並区道路占用工事要綱第3条						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 道路の占用に関する掘さく工事の復旧費及び監督事務費の徴収事務 占用申請 工事監督 竣工立会い 復旧費等清算 (管理係) (土木事務所) (管理係)				活動指標名(式) (1) 企業者に対する道路掘削復旧方法の協議件数 (2) 道路掘削復旧協議面積						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 企業者に対する道路掘削復旧方法の協議				成果指標名(式) (1) 企業者に対する道路掘削復旧方法の協議件数前年度比率 (2) 道路掘削復旧協議面積前年度比率							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 道路復旧工事の適正化を図ることにより、安全で快適なまちづくりに貢献する。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		件	4,561	6,802		5,672				
	活動指標(2)		m ²	91,358	84,752		83,160				
	成果指標(1)		%		149		83				
	成果指標(2)		%		93		98				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	809	727	24,718	24,690	24,813			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.75		0.75		0.70		0.75	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	6,805	6,805	6,351	6,805	6,805			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	7,614	7,532	31,069	31,495	31,618			
	単位あたりコスト ÷		円	1,669	1,107		5,553				
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円	71,301	72,581		92,064	92,284		
		特定財源計 + +		千円	71,301	72,581	0	92,064	92,284		
差引:一般財源 -		千円	-63,687	-65,049	31,069	-60,569	-60,666				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		道路の占用申請許可事務をオンライン化によって、申請、復旧費及び監督事務費が自動計算され事務の改善が図られた。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		道路の占用工事、復旧工事の状況について占用工事者及び道路復旧施工時期等の問い合わせが多く寄せられている。								
	今後の予測		水道ステンレス管への切り換えやガス管の取り替え等で、1～2年は件数増が見込まれる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		路面改良				整理番号	761		細番号		
所属部課名		都市整備部建設課		コード	221007	連絡先電話番号	3426		昨年度整理番号	785	
係名 設計係					上位施策名				NO		
予算事業名 道路の路面改良整備					コード	62400		道路交通体系の整備		5	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 28 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 地方自治法第281条2項						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 杉並区道路管理の通行者及び沿道の住民				(2) 道路法第16条1項・42条1項						
					(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 老朽化した道路の全面改修を行う。				活動指標名(式) (1) 年度毎 路面改良整備面積 (2) 路面改良整備累積面積(平成6年度～)						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 老朽化した路面を改良することにより、通行者の安全を図るとともに騒音、振動等を低減し、沿道の居住環境の改善を図る。				成果指標名(式) (1) 年度毎 路面改良整備実績 ÷ 実施計画量(単年度) (2) 路面改良整備累積面積 ÷ 平成15年度までの累積面積							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 快適な交通環境の確保と沿道の居住環境の改善											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		15	年度		
指標	活動指標(1)		m ²	44174	34903	30000	36025	30000	40000	90.1	
	活動指標(2)		m ²	178386	213289	243289	249314	279314	349314	71.4	
	成果指標(1)		%	147.2	116.3	100	120.1	100	100		
	成果指標(2)		%	51.1	61.1	69.6	71.4	80	100		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	642,479	598,827	458,006	456,085	542,575			
	職員数(正規 非常勤)		人	15.09	16.21	15.12	16.41	8.72	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	136,912	147,073	137,184	148,888	79,117	13年度 30,000m ² 14年度 30,000m ² 15年度 40,000m ²		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	779,391	745,900	595,190	604,973	621,692			
	単位あたりコスト ÷		円	17,644	21,371	19,840	16,793	20,723			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円	3,231	25,150	23,339	16,745	18,229		
		特定財源計 + +		千円	3,231	25,150	23,339	16,745	18,229		
差引:一般財源 -		千円	776,160	720,750	571,851	588,228	603,463				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		交通量の増加、車両の大型化等により、道路の老朽化は激しく、より拡充の必要が生じている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		道路の老朽化による、騒音・振動や水溜りを至急直して欲しい。路面に穴があいて危険なので改修して欲しい。								
	今後の予測		現在の事業量のまま推移すると、将来、積み残された事業が累積し、道路の管理上も大きな支障になるとともに、財政的にも大きな負担となってくることが予想される。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		浸透樹設置工事				整理番号	762		細番号				
所属部課名		都市整備部建設課		コード	2210070	連絡先電話番号	3426		昨年度整理番号	786			
係名		設計係			上位施策名				NO				
予算事業名		道路の路面改良整備		コード	62400	水害対策の推進				19			
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 3 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 杉並区雨水流出抑制対策要綱								
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 杉並区民及び区内3河川の下流域の住民。				(2)								
					(3)								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 道路の路面改良工事の際に、雨水を地下に浸透させる施設である浸透樹を設置する。				活動指標名(式) (1) 年度毎 浸透樹設置箇所数 (2) 浸透樹設置累積箇所数(平成6年度～)								
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 雨水を地下に浸透させることにより、河川への流入量を抑制する。				成果指標名(式) (1) 年度毎 時間あたりの浸透量 (2) 時間あたりの累積浸透量									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 水害に強いまちづくりと地下水の涵養に伴う自然環境の復活。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		15	年度				
指標	活動指標(1) ①		箇所	122	109	125	89	140	140	63.4			
	活動指標(2) ②		箇所	619	728	853	817	957	1237	66.0			
	成果指標(1) ③		m ³ /h	85.4	76.3	87.5	62.3	98	98	63.6			
	成果指標(2) ④		m ³ /h	433.3	509.6	597.1	571.9	669.9	865.9	66.0			
総事業費・コスト把握	事業費 ⑤		千円	32,611	25,261	23,583	13,277	26,460	26,460				
	職員数(正規 非常勤) ⑥		人	0.77	0.68	0.60	0.49	0.44	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む) ⑦	千円	6,986	6,170	5,444	4,446	3,992	浸透量 0.7m ³ /h/個				
		非常勤職員分 ⑧	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費⑤+⑦+⑧ ⑨		千円	39,597	31,431	29,027	17,723	30,452					
	単位あたりコスト⑨÷① ⑩		円	324,567	288,354	232,214	199,132	217,515					
	財源	受益者負担分 ⑪		千円									
		国・都からの支出金 ⑫		千円									
		その他特定財源 ⑬		千円									
		特定財源計⑪+⑫+⑬ ⑭		千円	0	0	0	0			0		
差引:一般財源⑨-⑭ ⑮		千円	39,597	31,431	29,027	17,723	30,452						
受益者負担比率⑪÷⑨ ⑯		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		他の治水対策として神田川、環状七号線地下調節池や、和田弥生幹線地下道工事などの整備も進んでいるが、まだ水害の発生する地域は多く雨水の流出を抑制することが必要である。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		住民の意見を直接受けることは少ないが、河川改修も未だ完了せず、水害は依然多発している状況にある。										
	今後の予測		水害が発生している地域はまだ多く、自然環境のためにも、今後も事業を拡充する必要がある。また区の公共施設や区の面積の80%を占める民有地も含め、区全域で雨水流出抑制対策に取り組んでいく必要がある。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		浸透地下埋管設置工事				整理番号	763		細番号				
所属部課名		都市整備部建設課		コード	221007	連絡先電話番号	3426		昨年度整理番号	786			
係名		設計係			上位施策名				NO				
予算事業名		道路の路面改良整備		コード	62400	水害対策の推進				19			
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 3 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 杉並区雨水流出抑制対策要綱								
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 杉並区民及び区内3河川の下流域の住民。				(2)								
					(3)								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 道路の路面改良工事の際に雨水を地下に浸透させる施設である浸透地下埋管を設置する。				活動指標名(式) (1) 年度毎 浸透地下埋管設置延長 (2) 浸透地下埋管累積延長(平成6年～)								
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 雨水を地下に浸透させることにより、河川への流入量を抑制する。				成果指標名(式) (1) 年度毎 雨水の地下への浸透量 (2) 雨水の地下への累積浸透量									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 水害に強いまちづくりと地下水の涵養に伴う自然環境の復活。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		15	年度				
指標	活動指標(1) ①		m	70	66	70	50	100	100	50.0			
	活動指標(2) ②		m	420	486	556	536	636	836	64.1			
	成果指標(1) ③		m ³ /h	46.2	43.5	46.2	33	66	66	50.0			
	成果指標(2) ④		m ³ /h	277.2	320.8	367	353.8	419.8	551.8	64.1			
総事業費・コスト把握	事業費 ⑤		千円	2,647	2,577	4,743	953	6,800	6,800				
	職員数(正規 非常勤) ⑥		人	0.06	0.06	0.12	0.02	0.11	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む) ⑦	千円	544	544	1,089	181	998	浸透量 0.66m ³ /h/m				
		非常勤職員分 ⑧	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費⑤+⑦+⑧ ⑨		千円	3,191	3,121	5,832	1,134	7,798					
	単位あたりコスト⑨÷① ⑩		円	45,591	47,294	83,311	22,689	77,980					
	財源	受益者負担分 ⑪		千円									
		国・都からの支出金 ⑫		千円									
		その他特定財源 ⑬		千円									
		特定財源計⑪+⑫+⑬ ⑭		千円	0	0	0	0			0		
差引:一般財源⑨-⑭ ⑮		千円	3,191	3,121	5,832	1,134	7,798						
受益者負担比率⑪÷⑨ ⑯		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		他の治水対策として神田川、環状七号線地下調節池や、和田弥生幹線地下道工事などの整備も進んでいるが、まだ水害の発生する地域は多く雨水の流出を抑制することが必要である。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		住民の意見を直接受けることは少ないが、河川改修も未だ完了せず、水害は依然多発している状況にある。										
	今後の予測		水害が発生している地域はまだ多く、自然環境のためにも、今後も事業を拡充する必要がある。また区の公共施設や区の面積の80%を占める民有地も含め、区全域で雨水流出抑制対策に取り組んでいく必要がある。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		買物道路整備				整理番号	764		細番号		
所属部課名		都市整備部建設課		コード	221007	連絡先電話番号	3426		昨年度整理番号	788	
係名 設計係					上位施策名				NO		
予算事業名 ふれあい道路の整備					コード	62500		道路交通体系の整備		5	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 59 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 地方自治法第281条2項						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 買物道路（商店街）の利用者及び商店会				(2) 道路法第16条1項 (3) 杉並区商店街カラー舗装取扱要綱						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 老朽化した買物道路の改良工事、及びカラー舗装化費用の商店会への補助。				活動指標名(式) (1) 年度毎 買物道路整備延長 (2) 買物道路累積整備延長						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか） 安全で快適に買物のできる空間を作り、商店街のイメージアップを図る。				成果指標名(式) (1) 年度毎 買物道路整備率(実施計画÷実績) (2) 買物道路整備達成率(累積整備延長÷目標値)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 都市美観を向上させ、商店街の振興に寄与する。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		15	年度		
指標	活動指標(1)		m	92	328	970	216	895	450	24.1	
	活動指標(2)		m	6844	7172	8142	7388	8283	8733	81.0	
	成果指標(1)		%	100	100	100	22.3	100	100		
	成果指標(2)		%	78	82	89.2	81	90.8	100		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	13,637	58,609	151,358	28,612	127,211			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.32	1.50	3.69	1.02	2.05	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,903	13,610	33,479	9,254	18,600	14年度 393m		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0	15年度 450m		
	総事業費 ++		千円	16,540	72,219	184,837	37,866	145,811			
	単位あたりコスト ÷		円	179,787	220,178	190,554	175,308	162,917			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	16,540	72,219	184,837	37,866	145,811				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		大規模店舗出店規制法の改正により、大規模店の出店が進んでいる。これにより、従来からの商店街は衰退してきている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		商店街のカラー舗装化の要望は多数寄せられている。								
	今後の予測		本事業は商店街の活性化にとって重要であるため、今後も引き続き要望が寄せられると思われる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		雨水流出抑制対策（ふれあい道路の整備）				整理番号	765		細番号					
所属部課名		都市整備部建設課		コード	221007	連絡先電話番号	3426		昨年度整理番号	790				
係名		設計係			上位施策名				NO					
予算事業名		ふれあい道路の整備		コード	62500	水害対策の推進				19				
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成				3年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有				平成		年度							
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(1) 杉並区雨水流出抑制推進要綱									
	杉並区民及び区内3河川の下流域の住民				(2)									
					(3)									
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）						活動指標名(式)								
ふれあい道路の整備と合わせ、雨水を地下に浸透させる施設である浸透柵・浸透地下埋管を設置する。						(1) 浸透柵設置箇所数(単年度)								
						(2)								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						成果指標名(式)								
雨水を地下に浸透させることにより、河川への流入量を抑制する。						(1) 時間当たりの浸透量(単年度)								
						(2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか														
水害に強いまちづくりと地下水の涵養に伴う自然環境の復活。														
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		15年度	年度					
指標	活動指標(1)		①	箇所	6	5	2	2	3	7	100.0			
	活動指標(2)		②											
	成果指標(1)		③	m ³ /h	4.2	3.5	1.4	1.4	2.1	4.9	100.0			
	成果指標(2)		④											
総事業費・コスト把握	事業費		⑤	千円	731	771	378	363	567					
	職員数(正規 非常勤)		⑥	人	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	⑦	千円	181	181	91	181	181	浸透柵1箇所 0.7m ³ /h				
		非常勤職員分	⑧	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費⑤+⑦+⑧		⑨	千円	912	952	469	544	748					
	単位あたりコスト⑨÷①		⑩	円	152,077	190,492	234,365	272,230	249,487					
	財源	受益者負担分		⑪	千円									
		国・都からの支出金		⑫	千円									
		その他特定財源		⑬	千円									
		特定財源計⑪+⑫+⑬		⑭	千円	0	0	0	0			0		
差引:一般財源⑨-⑭		⑮	千円	912	952	469	544	748						
受益者負担比率⑪÷⑨		⑯	%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		他の治水対策として神田川、環状七号線地下調節池や、和田弥生幹線地下道工事などの整備も進んでいるが、まだ水害の発生する地域は多く、雨水の流出を抑制することが必要である。											
	事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）		住民の意見を直接受けることは少ないが、河川改修も未だ完了せず、水害は依然多発している状況にある。											
	今後の予測		水害が発生している地域はまだ多く、自然環境のためにも、今後も事業を拡充する必要がある。また、区の公共施設や区の面積の80%を占める民有地も含め、区全域で雨水流出抑制対策に取り組んでいく必要がある。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		補助線街路第131号線				整理番号	767		細番号		
所属部課名		都市整備部建設課		コード	260200	連絡先電話番号	3425		昨年度整理番号	793	
係名 設計係				上位施策名				NO			
予算事業名		補助線街路第131号線		コード	63200	道路交通体系の整備				5	
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 2年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 16年度				(1) 都市計画法第59条						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(2) 道路法						
	すべての当該道路利用者 当該道路沿道の居住者				(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 14年度までに用地取得を終了し、事業認可区間について14から16年度に道路拡幅及び、南北歩行者アクセス路の整備を行う。				活動指標名(式) (1) 用地取得折衝回数 (2) 南北歩行者アクセス路整備設計委託						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 道路を拡幅することにより、沿道の住環境と防災性能を向上する。また、歩行者・車両を分離し相互通行とすることにより、地域を含めた交通安全の向上、並びにターミナル機能の増進を図る。				成果指標名(式) (1) 用地取得率 = (取得面積/事業面積) × 100 (2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 荻窪駅南側周辺地区において、より安全で快適な交通環境を提供する。また、同時に日照通風など住環境と防災性能の向上を図り、良好な住環境と都市機能が調和したまちの創出を図る。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		16年度	年度		
指標	活動指標(1)		回	62	39	40	48	40			
	活動指標(2)		箇所	0	1	0	0	2	3	33.3	
	成果指標(1)		%	85	88	88	88	0	100	88.5	
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	14,137	284,957	22,468	23,032	121,518			
	職員数(正規 非常勤)		人	5.14	5.59	5.74	5.67	5.72	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	46,635	50,718	52,079	51,444	51,898	目標値は 期・ 期を含む 目標値に対する12年度の達成率の活動指標(1)と成果指標(1)は (1173.95㎡)/ 期 目標値(1327㎡)とした 活動指標 12年度累計用地取得面積 11 73.95㎡ 12年度累計委託実績1箇所		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	60,772	335,675	74,547	74,476	173,416			
	単位あたりコスト ÷		円	980,197	8,607,053	1,863,676	1,551,581	4,335,389			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円	3,380	57,201	3,370	3,406			18,228
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	3,380	57,201	3,370	3,406			18,228
差引:一般財源 -		千円	57,392	278,474	71,177	71,070	155,188				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		荻窪地域は、区内最大の商業・業務集積地であり、また、荻窪駅は交通拠点である。本路線は荻窪南口に位置し、現道が狭いいため交通形態は一方通行で歩車道は分離されていない。この状況は平成16年度の事業完了まで変化しない。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		南北歩行者アクセス路を含め、当該計画道路の早期整備完了を望む声がある。								
	今後の予測										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		補助線街路第226号線				整理番号	768		細番号			
所属部課名		都市整備部建設課		コード	260200	連絡先電話番号	3425		昨年度整理番号	794		
係名				設計係		上位施策名			NO			
予算事業名				都市計画道路		道路交通体系の整備			5			
事務事業の概要	事業開始年度				<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		6年度		根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 13年度		(1) 都市計画法第59条			
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 道路法					
	すべての当該道路利用者 当該道路沿道の居住者				(3)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)							
12年度までに用地取得が完了した。13年度に道路新設および拡幅整備を完了する。				(1) 街路(道路)の築造延長								
				(2) 用地取得折衝回数								
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)								
道路を拡幅することにより、沿道の住環境と防災性能を向上する。また、歩車を分離することにより環7から高円寺駅周辺への安全なアクセス路を整備し、地域を含めた交通安全の向上を図る。				(1) 道路の築造率 = 築造延長 / 計画延長								
				(2) 用地取得率 = (取得面積 / 事業面積) × 100								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
高円寺南地区において、より安全で快適な交通環境を提供する。また、同時に日照通風など住環境と防災性能の向上を図り、良好な住環境と都市機能が調和したまちの創出を図る。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		13年度				
指標	活動指標(1)		m	0	0	220	140	80	220	63.6		
	活動指標(2)		回	182	98	0	0	0				
	成果指標(1)		%	0	0	100	63.6	100	100	63.6		
	成果指標(2)		%	82	98	100	100	0	100	100.0		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	798,889	570,842	276,119	203,361	35,945				
	職員数(正規 非常勤)		人	4.75	3.48	3.25	3.48	0.24	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	43,097	31,574	29,487	31,574	2,178				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	841,986	602,416	305,606	234,935	38,123				
	単位あたりコスト ÷		円			1,389,119	1,678,107	476,532				
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円	3,380	57,201	41,418	37,412	5,392			
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 ++		千円	3,380	57,201	41,418	37,412	5,392			
差引: 一般財源 -		千円	838,606	545,215	264,188	197,523	32,731					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		本路線の存する地域は、骨格道路が未整備である。特に環状7号線から高円寺駅周辺へのアクセス道路が不十分なため、自動車交通は、狭隘な生活道路等に流入している。この状況は平成13年度事業完了まで変わらない。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		早期の街路(道路)整備完了について、要望が多数寄せられている。									
	今後の予測		平成13年度に整備完了予定。(平成12年度繰越による。)									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		補助線街路第131号線電線共同溝敷設工事				整理番号	769		細番号		
所属部課名		都市整備部建設課		コード	260200	連絡先電話番号	3425		昨年度整理番号	795	
係名		設計係			上位施策名				NO		
予算事業名		都市計画道路		コード	63200	道路交通体系の整備			5		
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 8年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 16年度				(1) 電線共同溝の整備に関する特別措置法						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(2) 都市計画法第59条						
	すべての当該道路利用者（電線類の管理者を含む） 当該道路周辺の居住者				(3) 道路法						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 区は電線類の管理者より一定の負担額を徴収し、道路下に「電線共同溝」を敷設する。（さらに、道路管理者が一定の支障移設費用負担を行くことにより、電線類等の管理者は電線共同溝設置前に支障となる占用物の移設を行ない、電線管理者は電線共同溝設置後に電線共同溝へ入線し、その後不要になった電線・電柱の除去を行なうことで地中化が完了する。）				活動指標名(式)						
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 架空線の地中化により、電柱等をなくし、歩道幅員の拡大と防災性能・景観を向上する。また、通信インフラ等の整備増進と道路の掘り返しを減少する。これにより、より一層安全で快適な交通・通信・住環境等を提供する。				成果指標名(式)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 主要生活道路として、また杉並の主要駅として、これにふさわしい街路・交通拠点を形成し、地域の活性化・通信・防災・交通機能の増進を図る。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		16年度			
指標	活動指標(1)		m	0	0	190	190	230	550	34.5	
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		m	0	0	0	0	190	550	0.0	
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	0	8,400	36,430	36,435	59,850	176,202		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.00	0.71	0.71	0.79	0.96	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	6,442	6,442	7,168	8,710			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	0	14,842	42,872	43,603	68,560			
	単位あたりコスト ÷		円			225,641	229,488	298,087			
	財源	受益者負担分		千円			1,457	1,531	2,394		
		国・都からの支出金		千円			21,465	21,731	31,478		
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	22,922	23,262	33,872		
差引:一般財源 -		千円	0	14,842	19,950	20,341	34,689				
受益者負担比率 ÷		%			3.4	3.5	3.5				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		従来より、架空線の地中化については道路景観、防災上の観点から要望が高かったが、全国レベルでは国のITインフラ整備施策にが大幅な拡大をみている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		道路景観や防災上の観点から、架空線の地中化に対する要望は高まっている。また、当該計画道路関連工事について早期の整備完了を望む声がある。								
	今後の予測		用地取得が完了した箇所への電線共同溝敷設工事は平成13年度でほぼ完了する予定である。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		補助線街路第226号線電線共同溝敷設工事				整理番号	770		細番号				
所属部課名		都市整備部建設課		コード	260200	連絡先電話番号	3425		昨年度整理番号	796			
係名				設計係		上位施策名			NO				
予算事業名				都市計画道路		コード	63200		道路交通体系の整備		5		
事務事業の概要	事業開始年度				○昭和 ●平成		10年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				○無 ●有		平成 12年度		(1) 電線共同溝の整備に関する特別措置法				
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 都市計画法第59条						
	すべての当該道路利用者（電線類の管理者を含む） 当該道路周辺の居住者				(3) 道路法								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 区は電線類の管理者より一定の負担額を徴収し、道路下に「電線共同溝」を敷設する。（さらに、道路管理者が一定の支障移設費用負担を行くことにより、電線類等の管理者は電線共同溝設置前に支障となる占用物の移設を行ない、電線管理者は電線共同溝設置後に電線共同溝へ入線し、その後不要になった電線・電柱の除去を行なうことで地中化が完了する。）				活動指標名(式)								
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 架空線の地中化により、電柱等をなくし、歩道幅員の拡大と防災性能・景観の向上、通信インフラ等の整備増進を図る。これにより、より一層安全で快適な交通・通信環境等を提供する。				成果指標名(式)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 主要生活道路として、これにふさわしい街路を築造し、地域の活性化・通信・防災・交通機能の増進を図る。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績		12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
						計画	実績		12年度				
指標	活動指標(1)		m	0	0	440	440	0	440	100.0			
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		m	0	0	220	220	0	220	100.0			
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	4,935	9,030	140,000	94,280	0	108,244	100.0			
	職員数(正規 非常勤)		人	1.00	0.77	0.84	0.79		特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	9,073	6,986	7,621	7,168	0				
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	14,008	16,016	147,621	101,448	0					
	単位あたりコスト ÷		円			335,503	230,563						
	財源	受益者負担分		千円			5,600	4,128					
		国・都からの支出金		千円			21,000	58,110					
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 ++		千円	0	0	26,600	62,238	0				
差引:一般財源 -		千円	14,008	16,016	121,021	39,210	0						
受益者負担比率 ÷		%			3.8	4.1							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		従来より、架空線の地中化については道路景観、防災上の観点から要望が高かったが、全国レベルでは国のITインフラ整備施策にが大幅な拡大をみている。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		道路景観や防災上の観点から、架空線の地中化に対する要望は高まっている。										
	今後の予測												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		橋梁維持補修				整理番号	771		細番号			
所属部課名		都市整備部建設課		コード	221010	連絡先電話番号	内3428		昨年度整理番号	797		
係名 施設整備係					上位施策名				NO			
予算事業名 橋梁維持補修					コード	63400		災害に強い都市の形成			18	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 30 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 地方自治法第281条2項							
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 杉並区管理橋梁の利用者				(2) 道路法第42条1項							
					(3)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 橋梁金属部の塗装。定期点検調査による各部材の計画的な維持補修。				活動指標名(式) (1) 塗装実施面積 (2) 補修橋梁数							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 適切な維持保全を行い、橋梁利用者の安全を確保する。				成果指標名(式) (1) 塗装実施率(単年度:実績÷計画) (2) 補修橋梁整備率								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 橋梁の耐用年数が増し、安全な道路交通が確保される。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		14年度				
指標	活動指標(1)		m ²	819	1694	1693	1687	1693	1693	99.6		
	活動指標(2)		橋	0	0	0	1	1	1	100.0		
	成果指標(1)		%	90	100	100	99	100	100	99.0		
	成果指標(2)		%	0	0	0	100	100	100	100.0		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	5,562	22,231	13,982	13,627	17,144				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.13	0.57	0.26	0.49	0.62	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,179	5,172	2,359	4,446	5,625	活動指標(1)10年度計画 906m ² 11年度計画 1693m ² 11年度実績(事業費)は橋梁撤去1橋が含まれるためコストが高くなっている。			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	6,741	27,403	16,341	18,073	22,769				
	単位あたりコスト ÷		円	8,231	16,176	9,652	10,713	13,449				
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	6,741	27,403	16,341	18,073	22,769					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		橋梁は防災上重要な構造物であり、良好な維持管理により耐用年数を延ばすことが可能である。区内の橋梁のほとんどは架設後30年以上経過しているため、維持補修の必要度が增大している。特に、多くの橋梁は止水性(排水)が悪く、補修必要度の高い26橋を選定し、平成12年度に策定した整備計画に盛り込んだ。また、金属部の塗装については全橋梁を対象にし、ほぼ6年周期で塗り替えを行っている。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		橋梁の破損状態を把握することは外見からでは困難であり、住民からの要望や苦情の多くは高欄の色、振動等である。									
	今後の予測		平成12年度に策定した橋梁整備計画(維持補修)に基づく維持保全を、継続的に行うことが求められる。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		水防応急対策				整理番号	802		細番号		
所属部課名 都市整備部建設課		コード	221001		連絡先電話番号	3422		昨年度整理番号	830		
係名 計画調整係					上位施策名			NO			
予算事業名 水防対策					コード	65600		水害対策の推進			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 水防法第3条(市町村の水防責任)						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内全域(水害発生の恐れのある地域)の区民の生命及び財産				(2) 東京都水防条例、東京都水防計画						
					(3) 杉並区地域防災計画						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 土のうの手配及びポンプ排水作業などの水防活動				活動指標名(式)						
					(1) 緊急水防作業委託回数						
				(2) 水防態勢回数							
意図(対象をどのような状態にしたいのか) 迅速かつ的確な水防活動を行うことにより、被害の未然防止を図り、被害を最小限にする。				成果指標名(式)							
				(1) 土のう積み個数							
				(2) ポンプ排水回数							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 水害時の被害を最小限にとどめ、災害に強いまちづくりを実現する。											
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		回	0	2		1				
	活動指標(2)		回	3	7		4				
	成果指標(1)		個	232	594		802				
	成果指標(2)		回	1	8		5				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	714	1,206	5,718	2,711	5,899			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.65	0.76	1.70	1.44	0.43	特記事項 水害発生時の対策であり、計画・目標値ともに設定できない。コストについても水害の規模により異なる。		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	5,897	6,895	15,424	13,065	3,901			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	6,611	8,101	21,142	15,776	9,800			
	単位あたりコスト ÷		円		4,050,740		15,776,120				
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0			0
差引:一般財源 -		千円	6,611	8,101	21,142	15,776	9,800				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		被害件数 560 - 300件、元年 - 453件、H5 - 284件、H11 - 180件、H12 - 3件								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		土のうの手配、ポンプ排水等の対応が遅いので迅速に行って欲しいとの要望がある。								
	今後の予測		現在工事中の環状七号線地下調節池(第二期事業)及び和田弥生下水道幹線が完成すれば、環七から下流域の水害は軽減されるが、他の地域についての危険度は変わらない。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		水防訓練			整理番号	803		細番号		
所属部課名 都市整備部建設課				コード	221001		連絡先電話番号	3422		
係名 計画調整係				上位施策名				NO		
予算事業名 水防対策				コード	65600		昨年度整理番号		831	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 水防法第3条(市町村の水防責任)					
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 水防管理団体(区)と消防関係機関等				(2) 東京都水防条例、東京都水防計画					
					(3) 杉並区地域防災計画					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 区と消防署、消防団、防災市民組織等と合同で水防演習を実施する。				活動指標名(式)					
					(1) 合同水防演習実施回数					
				(2)						
意図(対象をどのような状態にしたいのか) 消防関係機関等と合同で水防演習を行うことにより、水防技術の習得、研鑽及び水防意識の高揚を図る。				成果指標名(式)						
				(1) 参加人員総数						
				(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 消防関係機関との連携等、水防体制を強化することにより、災害に強いまちづくりを実現する。										
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)	回	1	1	1	1	1			
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	人	475	415	415	471	471			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,950	1,666	1,159	1,149	1,137			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.90	0.86	0.74	0.74	0.09	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	8,166	7,803	6,714	6,714			817
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			0
	総事業費 ++	千円	10,116	9,469	7,873	7,863	1,954			
	単位あたりコスト ÷	円	10,115,700	9,468,780	7,873,020	7,863,020	1,953,570			
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0			0
差引:一般財源 -	千円	10,116	9,469	7,873	7,863	1,954				
受益者負担比率 ÷	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	地下室付きの住宅が増え、集中豪雨による地下浸水の被害が増加している。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	水防演習に対する要望・苦情は特にない。								
	今後の予測	現在工事中の環状七号線地下調節池(第二期事業)及び和田弥生下水道幹線が完成すれば、環七から下流域の水害は軽減されるが、他の地域についての危険度は変わらない。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		テレメーターシステム維持管理				整理番号	804		細番号		
所属部課名 都市整備部建設課		コード	221001		連絡先電話番号	3422		昨年度整理番号	832		
係名 計画調整係				上位施策名				NO			
予算事業名 水防対策				コード	65600		水害対策の推進		19		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 水防法第3条(市町村の水防責任)						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内全域(水害発生の恐れのある地域)の区民の生命及び財産				(2) 東京都水防条例、東京都水防計画 (3) 杉並区地域防災計画						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 雨量・水位の観測装置等の計画的な改修及び維持管理。防災気象情報の収集。				活動指標名(式) (1) 保守点検回数 (2) 防災気象情報の収集日数						
	意図(対象をどのような状態にしたいのか) 台風・豪雨時の正確な情報を速やかに把握し、迅速な水防活動を行うことにより、被害を最小限にする。				成果指標名(式) (1) 雨量・水位の観測装置及び気象情報を活用した水防態勢の回数 (2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 水害時の被害を最小限にとどめ、災害に強いまちづくりを実現する。											
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%
							計画	実績	年度		
指標	活動指標(1)		回	2	2	2	2	2			
	活動指標(2)		日	365	366	365	365	365			
	成果指標(1)		回	3	7		4				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	12,398	11,022	10,934	10,339	10,729			
	職員数(正規 非常勤)		人	1.54	1.37	1.27	1.27	0.78	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	13,972	12,430	11,523	11,523	7,077			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	26,370	23,452	22,457	21,862	17,806			
	単位あたりコスト ÷		円	13,185,210	11,726,005	11,228,355	10,930,855	8,902,970			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	26,370	23,452	22,457	21,862	17,806				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年、集中豪雨による被害が多く、河川沿いの地域以外でも被害が出るようになった。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		水位警報装置のサイレンがうるさいなどの苦情がある。								
	今後の予測		現在工事中の環状七号線地下調節池(第二期事業)及び和田弥生下水道幹線が完成すれば、環七から下流域の水害は軽減されるが、他の地域についての危険度はかわらない。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		雨水流出抑制対策工事助成				整理番号	805		細番号		
所属部課名		都市整備部建設課		コード	221004	連絡先電話番号	3424		昨年度整理番号	833	
係名 技術管理係					上位施策名				NO		
予算事業名 雨水流出抑制対策工事助成					コード	65650		水害対策の推進		19	
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 6年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 杉並区雨水流出抑制対策推進要綱(昭和58年6月7日)						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内全域の敷地面積1,000㎡未満の個人が所有する住宅				(2) 杉並区雨水流出抑制施設設置指導要綱(平成6年3月15日)						
					(3) 杉並区雨水浸透施設設置助成金交付要綱(平成6年3月15日)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 総合的な治水対策の一環として、雨水流出抑制施設(雨水浸透柵等)の設置者に対して40万円を限度に助成を行う。				活動指標名(式) (1) 助成件数 (2) 助成金額						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 浸水被害の軽減・防止及び地下水の涵養・緑勢の回復				成果指標名(式) (1) 雨水の時間当りの浸透量 (2) " (平成6年度からの累計)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 大雨による雨水の下水道管への流入量を浸透施設の設置によって減らせる。また、地下水の保全や地盤沈下の防止、緑の育成・保護に役立つ。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		15年度			
指標	活動指標(1)		件	75	60	60	29	50	50	58.0	
	活動指標(2)		千円	18,833	18,445	24,000	9,895	20,000	20,000	49.5	
	成果指標(1)		m3/h	410	392	400	218	400	400	54.5	
	成果指標(2)		m3/h	1,871	2,263	2,665	2,481	2,881	3,681	67.4	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	19,381	18,908	24,472	10,366	20,472			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.90	0.90	0.90	0.92	0.90	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	8,166	8,166	8,166	8,347	8,166			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	27,547	27,074	32,638	18,713	28,638			
	単位あたりコスト ÷		円	367,289	451,228	543,962	645,281	572,754			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円	9,416	9,222	12,000	4,947			
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	9,416	9,222	12,000	4,947	0		
差引:一般財源 -		千円	18,131	17,852	20,638	13,766	28,638				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成6年度から平成12年度までに時間当たり2,481m3の雨水浸透量を確保した。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		助成金額を増額してほしい。								
	今後の予測		総合治水対策の一環として、流域対策は時間当たり10ミリを目標として積極的に推進することになっている。また、雨水循環による自然環境保全に効果的な本事業への需要は今後増加するものと見込まれる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公共交通の計画・調整				整理番号	577		細番号			
所属部課名		都市整備部交通対策課		コード	221304	連絡先電話番号	3553		昨年度整理番号	604		
係名		交通対策係			上位施策名				NO			
予算事業名		公共交通体系の整備		コード	51700							
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		3年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 駐車場法第2条の2					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 都区駐車場整備基金融資あっせん及び利子補給制度実施要綱							
	区内在住、来訪者		(3)									
	区内駐車場建設をしようとする個人及び法人											
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		交通政策の調査・研究及び交通事業者との連絡調整 駐車場建設融資あっせん貸付の受付業務				活動指標名(式)						
						(1) 交通事業者連絡会の開催回数						
						(2) 駐車場建設融資貸付受付業務件数(相談を含む)						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		公共交通利用者の利便性の向上 駐車場の整備により路上駐車解消及びそれに伴う交通渋滞の緩和				成果指標名(式)						
						(1) 駐車場整備台数						
						(2) 融資件数÷受付件数						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 安全で快適な都市環境の整備に貢献する。												
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%
							計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		回	2	2	2	2	2	2			
	活動指標(2)		件数	4	3	2	3	2				
	成果指標(1)		台	0	0	0	30	30				
	成果指標(2)		%	0	0	0	33	33				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	38	66,178	2,048	1,885	48				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.10	0.20	0.20	0.10	0.25	特記事項 11年度 井荻駅北口改修 50,000,000 12年度 交通量調査委託料 1,858,500		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	907	907	1,815	1,815	907			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	735			
	総事業費 ++		千円	945	67,085	3,863	3,700	1,690				
	単位あたりコスト ÷		円	472,650	33,542,650	1,931,300	1,849,800	845,025				
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	945	67,085	3,863	3,700	1,690					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		駐車場の整備については事業開始の平成3年、都区区内における駐車場不足は約20万台に達し、都市部において深刻な状況であったが、現在は一部において駐車場は不足しているものの、全体としては沈静化している状況であり、当区も同様の状況である。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)											
	今後の予測		当区も沈静化が進み、必要性が薄れてゆくと思われる。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		南北バス運行				整理番号	579		細番号				
所属部課名		都市整備部交通対策課		コード	221304	連絡先電話番号	3553		昨年度整理番号	607			
係名				交通対策係		上位施策名			NO				
予算事業名		公共交通体系の整備		コード	51700								
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 7 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 地方自治法第232条の2								
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内在住者、通勤・通学者、来訪者				(2) 道路運送法第4条								
					(3) 杉並区南北バス交通運行協定書								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 推進連絡会を設置し、運行実施に向け課題を解決する。 民間バス事業者の協力を得、12年11月にコミュニティバスを運行する（阿佐ヶ谷 浜田山路線）				活動指標名(式) (1) 南北バス「すぎ丸」運行本数 (2)								
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 区内交通不便地域のひとつである浜田山・阿佐ヶ谷エリアの南北方向の交通改善を図るため。				成果指標名(式) (1) 南北バス「すぎ丸」利用客数 (2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 公共交通利用者の利便性向上を図ることで、高齢者、昼間主婦層の移動制約を解消した。また、交通事故の防止、排気ガス減少による環境保全、女性や児童の安全確保、商業地域の経済活性化などにも寄与している。													
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
							計画	実績			年度		
指標	活動指標(1)		回					11500		33580			
	活動指標(2)		回										
	成果指標(1)							162764		474500			
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	16,300		10,821		185,461		163,241		63,320	
	職員数(正規 非常勤)		人	1.20		3.00		2.81		2.81		2.76	0.25
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	10,888		27,219		25,495		25,495		25,041
		非常勤職員分		千円	0		0		0		0		735
	総事業費 + +		千円	27,188		38,040		210,956		188,736		89,096	
	単位あたりコスト ÷		円							16,412		2,653	
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円	7,015		4,499		21,587		20,591		7,500
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 + +		千円	7,015		4,499		21,587		20,591		7,500
差引:一般財源 -		千円	20,173		33,541		189,369		168,145		81,596		
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		基礎調査から検討を開始し、5年の歳月を経て、平成12年11月27日に運行を開始した。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		利用者からは、浜田山や阿佐ヶ谷に行くのに大変便利になったとの好評をの声が多数寄せられている一方、バスの音がうるさい等の苦情も一部ある。また、浜田山以南地域への延長と、京王バス松ノ木路線の延伸等の要望がある。										
	今後の予測		運行後のフォローアップ調査などで出た結果を検証し、改善点を探る。また、次の路線への準備を行う。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		登録制置場等運営				整理番号	731		細番号	
所属部課名		都市整備部交通対策課		コード	221301		連絡先電話番号	3554		
係名		自転車対策係		上位施策名				NO		
予算事業名		自転車駐車場等維持運営		コード	59600		自転車問題の解決		7	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		60 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 (2) 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例 (3) 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例施行規則			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		登録制自転車置場等の利用者					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		道路上等に暫定的に設置している登録制自転車置場等の運営（利用登録の申請受付・審査、登録証の発行、置場整理員の配置）				活動指標名(式) (1) 登録台数 (2)			
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		通勤・通学で駅に乗り入れる自転車を登録制自転車置場等に収容し、放置自転車を防止する。				成果指標名(式) (1) 置場外自転車台数 ÷ 駅乗り入れ自転車台数(登録制自転車置場等の設置駅) (2)			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか ・ 放置自転車のない快適で安全なまちづくりに貢献する。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		台	8680	7620	8060	7703	8010		
	活動指標(2)									
	成果指標(1)		%	25	26		26			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	59,190	53,257	52,054	51,828	41,884		
	職員数(正規 非常勤)		人	2.55	4.42	4.42	4.90	3.78	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	23,136	40,103	40,103	44,458	34,296		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +		千円	82,326	93,360	92,157	96,286	76,180		
	単位あたりコスト ÷		円	9,485	12,252	11,434	12,500	9,511		
	財源	受益者負担分		千円	29,050	27,930	30,980	29,462	29,710	
		国・都からの支出金		千円						
		その他特定財源		千円						
		特定財源計 + +		千円	29,050	27,930	30,980	29,462	29,710	
差引: 一般財源 -		千円	53,276	65,430	61,177	66,824	46,470			
受益者負担比率 ÷		%	35.3	29.9	33.6	30.6	39.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		駅周辺への自転車乗入れ台数は、平成4年度には1日平均34,942台であったが、平成12年度には28,882台に減少している。 また、置場外自転車台数は平成4年度には1日平均11,946台であったが、平成12年度には9,197台に減少している。							
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		・ 本来、道路である場所や、場所を暫定的に自転車置場として利用しているため、環境への影響(美観など)や、通行スペースを狭くしている。 ・ 距離制限や利用要件による制限をせず、だれでも登録できるようにしてほしい。							
	今後の予測		有料制自転車駐車場を増加させ、暫定的な登録制自転車置場等は廃止していく。							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		有料制駐車場運営		整理番号	732	細番号		
所属部課名			都市整備部交通対策課	コード	221301	連絡先電話番号	3554	
係名			自転車対策係	上位施策名	NO			
予算事業名			自転車駐車場等維持運営	コード	59600	自転車問題の解決	7	
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成	6	年度		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	平成	年度		
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	根拠法令等			
	有料制自転車駐車場の利用者			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 行革対象事業 (1) 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 (2) 杉並区立自転車駐車場条例 (3) 杉並区立自転車駐車場条例施行規則				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			活動指標名(式)				
(財)自転車駐車場整備センターと(社)杉並区SPA-人材センターに委託して有料制自転車駐車場を運営している。			(1) 収容可能台数 (2) 利用率(年間実績駐車台数÷年間収容可能駐車台数)					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			成果指標名(式)					
誰でも利用できる有料制自転車駐車場に自転車を収容し、放置自転車を防止する。			(1) 置場外自転車台数÷駅乗入れ自転車台数(有料制自転車駐車場の設置駅) (2)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 放置自転車のない安全で快適なまちを実現する。								

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度	年度				
指標	活動指標(1)	台	20679	21179	21029	20896	21111					
	活動指標(2)	%	50	51		51						
	成果指標(1)	%	28	32		32						
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	547,236	553,626	539,582	538,589	558,895					
	職員数(正規 非常勤)	人	2.15	1.03	1.28	1.35	1.40	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	19,507	9,345	11,613	12,249	12,702	駐車場箇所数 31箇所13駅(10年度末) 32箇所14駅(11年度末) 32箇所14駅(12年度当初) 31箇所14駅(12年度末) 32箇所14駅(13年度当初)			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++	千円	566,743	562,971	551,195	550,838	571,597					
	単位あたりコスト ÷	円	27,407	26,582	26,211	26,361	27,076					
	財源	受益者負担分	千円	425,097	449,365	441,969	442,683	463,391				
		国・都からの支出金	千円									
		その他特定財源	千円									
		特定財源計 ++	千円	425,097	449,365	441,969	442,683	463,391				
差引:一般財源 -	千円	141,646	113,606	109,226	108,155	108,206						
受益者負担比率 ÷	%	75.0	79.8	80.2	80.4	81.1						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	駅周辺への自転車乗入れ台数は、平成4年度には1日平均34,942台であったが、平成12年度には28,882台に減少している。 また、置場外自転車台数は平成4年度には1日平均11,946台であったが、平成12年度には9,197台に減少している。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	・利用率が低く有効活用されていない自転車駐車場が多い。・荻窪北口周辺の自転車駐車場は、定期利用の待機者が多く、1日利用も満車で利用できない場合がある。・利用料金が低い。										
	今後の予測	現在14駅に有料制自転車駐車場を設置している。その他の駅周辺について、用地・施設の確保ができたところから、有料制自転車駐車場に移行していく。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		放置自転車の撤去・返還・処分			整理番号	733	細番号			
所属部課名		都市整備部交通対策課		コード	221301	連絡先電話番号	3554	昨年度整理番号	758	
係名				自転車対策係		上位施策名		NO		
予算事業名				自転車駐車場等維持運営		自転車問題の解決		7		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		60 年度		根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例					
	放置自転車及び放置自転車の所有者		(3) 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例施行規則							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)					
放置防止禁止区域内に放置された自転車の撤去、集積所への移送、集積所での保管、所有者への返還、引き取りのない自転車の処分（再利用）。				(1) 撤去台数						
				(2) 返還台数						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)						
放置自転車を撤去し、放置自転車のない安全で快適なまちをつくる。				(1) 置場外自転車台数 ÷ 駅乗入れ自転車台数（区内全駅周辺）						
				(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか										
放置自転車を撤去する当該事業と、有料制自転車駐車場を整備等の施策を併せて、放置自転車を減少させる。										

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度	年度		
指標	活動指標(1)	台	60683	60832	60000	64716	60000			
	活動指標(2)	台	41949	40808	42000	46365	42000			
	成果指標(1)	%	29	32		32				
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	129,463	123,940	114,392	113,549	108,555			
	職員数(正規 非常勤)	人	6.68	6.19	6.19	7.26	5.88	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	60,608	56,162	56,162	65,870	53,349		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	190,071	180,102	170,554	179,419	161,904			
	単位あたりコスト ÷	円	3,132	2,961	2,843	2,772	2,698			
	財源	受益者負担分	千円	83,898	81,616	84,880	89,552	81,780		
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 + +	千円	83,898	81,616	84,880	89,552	81,780		
差引:一般財源 -		千円	106,173	98,486	85,674	89,867	80,124			
受益者負担比率 ÷	%	44.1	45.3	49.8	49.9	50.5				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	駅周辺への自転車乗入れ台数は、平成4年度には1日平均34,942台であったが、平成12年度には28,882台に減少している。 また、置場外自転車台数は平成4年度には1日平均11,946台であったが、平成12年度には9,197台に減少している。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	・撤去を頻繁に行ってもらいたい・土曜日、日曜日、平日夕方も撤去してもらいたい。・自分は自転車を放置した意識はない・短時間しか置いていなのに撤去された。・他の自転車はそのままなのに、自分の自転車だけ撤去された。								
	今後の予測	年間60,000台以上の台数(都内で上位)を撤去しているが、これだけの撤去活動を行っても駅周辺の放置自転車はなくなっていない。自転車を放置することは悪いことであるという個人の意識がなければ、放置自転車はなくなる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		放置防止活動				整理番号	734		細番号		
所属部課名		都市整備部交通対策課		コード	221301	連絡先電話番号	3554		昨年度整理番号	759	
係名		自転車対策係			上位施策名				NO		
予算事業名		自転車駐車場等維持管理		コード	59600	自転車問題の解決				7	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		60 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例						
	駅周辺の放置禁止区域に自転車を乗り入れる利用者		(3) 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例施行規則								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名(式)								
放置禁止区域の路面ステッカーの貼付、看板の修理等。 また、例年10月に10日間「放置自転車クリーンキャンペーン」を実施。ポスターの掲出、駅でのチラシ、ティッシュペーパー等の配布、放置防止指導、撤去作業を行なう。チラシ配付等の啓発活動は、駅周辺の町会、商店会、鉄道事業者とともに進んでいる。		(1) 路面ステッカー貼付枚数									
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名(式)									
駅周辺の放置禁止区域を、放置自転車がない状態にする。		(1) 置場外自転車台数 ÷ 駅乗入れ自転車台数(区内全駅周辺)									
		(2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
駅周辺の放置禁止区域の案内や、放置自転車は条例に違反することを周知することで、放置自転車を防止する。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		枚	400	408	375	586	550			
	活動指標(2)		台	1628	1339		2543				
	成果指標(1)		%	29	32		32				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	9,149	8,960	7,229	5,788	6,259			
	職員数(正規・非常勤)		人	0.84	1.62	1.62	1.68	1.12	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	7,621	14,698	14,698	15,243	10,162			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	16,770	23,658	21,927	21,031	16,421			
	単位あたりコスト ÷		円	41,926	57,986	58,473	35,888	29,856			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	16,770	23,658	21,927	21,031	16,421				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		駅周辺への自転車乗入れ台数は、平成4年度には1日平均34,942台であったが、平成12年度には28,882台に減少している。 また、置場外自転車台数は平成4年度には1日平均11,946台であったが、平成12年度には9,197台に減少している。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		・放置禁止区域の表示がわからなかったため自転車を放置した。 ・ロープなどで放置できないようにしてほしい。 ・私道だが放置禁止区域に指定してもらいたい。 ・大人に自転車の放置をするな、といっても効果はない。子どもの頃からの教育が必要である。 ・ティッシュペーパーを配るだけで放置自転車の防止には役立たない。ティッシュ代の無駄だ。								
	今後の予測		放置禁止区域の若干の変更はある。その際に案内看板の設置が必要となる。また、路面ステッカーは劣化のため表示が薄くなる。看板の破損もあり、維持補修は必要である。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		放置防止指導員・協力員				整理番号	737		細番号					
所属部課名		都市整備部交通対策課		コード	221301		連絡先電話番号	3554		昨年度整理番号	762			
係名				自転車対策係				上位施策名		NO				
予算事業名				自転車駐車場等維持管理		コード	59600		自転車問題の解決		7			
事務事業の概要	事業開始年度				○昭和 ●平成		6年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 (2) 杉並区自転車放置防止協力員要綱 (3)			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		駅周辺に乗入れる自転車利用者							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				民間企業に委託して、放置自転車を防止するための呼びかけ、自転車駐車場等への案内・誘導のための放置防止指導員を配置している。 また、駅周辺の商店会等の会員を放置防止協力員として委嘱し、放置自転車の防止のために活動してもらっている。区は、ボランティア保険料、活動被服を負担している。									
	活動指標名(式)				(1) 指導員配置駅数 (2) 放置防止協力員活動駅数									
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				自転車利用者が、自転車を放置しないようにする。									
成果指標名(式)				(1) 置場外自転車台数 ÷ 駅乗入れ自転車台数(区内全駅周辺) (2) 置場外自転車台数 ÷ 駅乗入れ自転車台数(協力員配置駅周辺)										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 自転車を放置しようとする利用者に、放置防止を呼びかけることで、放置自転車のない駅周辺の環境を実現する。														
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績	計画	年度						
指標	活動指標(1)		箇所	6	6	7	7	7						
	活動指標(2)		駅	3	2	3	4	3						
	成果指標(1)		%	29	32		32							
	成果指標(2)		%	38	39		32							
総事業費・コスト把握	事業費		千円	24,851	18,925	16,043	16,066	26,550						
	職員数(正規 非常勤)		人	0.84	1.48	1.60	1.69	1.26		特記事項 12年度末の放置防止協力員活動駅 方南町、西荻窪、東高円寺、中野富士見町の4駅				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	7,621	13,428	14,517	15,333	11,432						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 ++		千円	32,472	32,353	30,560	31,399	37,982						
	単位あたりコスト ÷		円	5,412,053	5,392,173	4,365,686	4,485,624	5,425,997						
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都からの支出金		千円										
		その他特定財源		千円										
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0					
差引:一般財源 -		千円	32,472	32,353	30,560	31,399	37,982							
受益者負担比率 ÷		%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		駅周辺への自転車乗入れ台数は、平成4年度には1日平均34,942台であったが、平成12年度には28,882台に減少している。また、置場外自転車台数は平成4年度には1日平均11,946台であったが、平成12年度には9,197台に減少している。 協力員は12年度に1駅(中野富士見町)増えた。また、活動停止していた東高円寺駅で協力員が組織され、撤去作業を行うよりも放置防止指導員を増員して配置したほうが、放置自転車の防止に役立つ。指導員から高圧的に注意された。指導員はただ立っただけで何もしていない。地元の住民や事業者が協力しないと放置自転車問題は解決しない。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)													
	今後の予測		撤去作業と併用して放置防止のために人を配置することで、放置自転車の抑制になる。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		民営自転車駐車場育成補助				整理番号	738		細番号		
所属部課名		都市整備部交通対策課		コード	221301	連絡先電話番号	3554		昨年度整理番号	763	
係名				自転車対策係		上位施策名			NO		
予算事業名				自転車駐車場等維持管理		コード	59600		自転車問題の解決		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		60		年度		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区の補助を受けて民営自転車駐車場を設置した方・団体				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				区の補助を受けて民営自転車駐車場を設置した方・団体に対して、その運営経費の一部を3年間補助する。						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				自転車駐車場の不足している駅周辺で、民営自転車駐車場の安定的な運営を促す。						
				意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区の自転車駐車場整備・運営にかかる費用が大幅に軽減される。							
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		件	0	1	1	1	1			
	活動指標(2)		台	0	173	173	173	173			
	成果指標(1)		千円	0	1630	1630	1630	1630			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	0	684	743	680	743			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.00	0.50	0.50	0.50	0.50	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	4,537	4,537	4,537	4,537			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	0	5,221	5,280	5,217	5,280			
	単位あたりコスト ÷		円	#DIV/0!	5,220,500	5,279,500	5,216,500	5,279,500			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	0	5,221	5,280	5,217	5,280				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区では、平成6年から自転車駐車場の有料化を開始し、平成13年4月1日現在、14駅32ヵ所、21,111台を整備している。 補助をした民間自転車駐車場は1件だけである。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		問合せが年に数件しかないので、あまり意見を聞く機会がない。								
	今後の予測		自転車駐車場の建設・運営を区が行う必要はない。民間活力を導入するために今後も民営自転車駐車場育成補助制度は存続させる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		自転車等駐車対策協議会				整理番号	739		細番号		
所属部課名		都市整備部交通対策課		コード	221301	連絡先電話番号	3554		昨年度整理番号	764	
係名				自転車対策係		上位施策名			NO		
予算事業名				自転車駐車場等維持管理		コード	59600		自転車問題の解決		
事務事業の概要	事業開始年度				<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		7		年度		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		自転車等駐車対策協議会委員（区民、区議会議員、学識経験者、鉄道事業者、関係行政機関の職員）		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業 (1) 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 (2) 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例 (3)		
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				自転車等の駐車対策に関する重要事項を調査審議する。		活動指標名(式)		(1) 協議会開催回数 (2)		
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				自転車対策について、区民、有識者、行政庁など各方面の関係者を参画させ、利害関係者相互の意思疎通と意識の高揚を図る。		成果指標名(式)		(1) 置場外自転車台数 ÷ 駅乗入れ自転車台数(区内全駅周辺) (2)		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 関係者が一体となった放置自転車対策がなされる。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		回	2	2	2	4	2			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		%	29	32	32					
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	417	400	440	571	445			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.38	0.38	0.67	0.67	0.56	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,448	3,448	6,079	6,079	5,081			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	3,865	3,848	6,519	6,650	5,526			
	単位あたりコスト ÷		円	1,932,370	1,923,870	3,259,455	1,662,478	2,762,940			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	3,865	3,848	6,519	6,650	5,526				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		本協議会の答申により、平成10年2月に「杉並区自転車利用総合計画」が策定され、主たる目的は達成された。今後は、総合計画の推進、重要事項の調査審議を行っていく。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		特になし。								
	今後の予測		駐車対策に限らず、自転車に関する事項全般について諸問題を諮り、意見をいただく。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		(仮称)高円寺北自転車駐車場建設				整理番号	740		細番号			
所属部課名		都市整備部交通対策課		コード	221301	連絡先電話番号	3558		昨年度整理番号	765		
係名				自転車対策		上位施策名			NO			
予算事業名				自転車駐車場整備		コード	59800		自転車問題の解決			
事務事業の概要	事業開始年度				○昭和 ●平成		12年度		根拠法令等			
	事業終期				○無 ●有		平成 15年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		自転車利用者		(1) 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 (2) 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例 (3) 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例施行規則			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				2,500台規模収容の自転車駐車場を整備する。平成13年度設計、用地取得、平成14、15年度工事。		活動指標名(式)		(1) 整備台数 (2)			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				自転車の駐車スペースを確保することにより、自転車利用者が放置しない環境を整える。		成果指標名(式)		(1) 置場外自転車台数 ÷ 駅乗り入れ自転車台数(高円寺駅周辺) (2)			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 放置自転車のない、誰もが安全に通行できる公共空間の実現が可能になる。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績			15年度			
指標	活動指標(1)		台						2500			
	活動指標(2)											
	成果指標(1)											
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円			3,330	1,605	509,570				
	職員数(正規 非常勤)		人			0.70	0.70	1.00		特記事項 東京都市計画駐車場事業		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	6,351	6,351	9,073				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +		千円	0	0	9,681	7,956	518,643				
	単位あたりコスト ÷		円									
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円					123,000			
		その他特定財源		千円					246,000			
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	369,000			
差引:一般財源 -		千円	0	0	9,681	7,956	149,643					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		自転車駐車場需要に変化はない。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		特になし。									
	今後の予測		今後、引き続き自転車駐車場需要に変化はないと予測される。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		交通安全協会及び交通安全協議会に対する補助金・分担金				整理番号	773		細番号	
所属部課名		都市整備部交通対策課		コード	221304		連絡先電話番号	3553		
係名		交通対策係		上位施策名				NO		
予算事業名		交通安全運動推進		コード	63800		交通安全の推進		6	
事務事業の概要	事業開始年度		●昭和 ○平成		40年度		根拠法令等			
	事業終期		●無 ○有		平成年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(1) 平成12年度交通安全協会補助金交付要綱 (2) 平成12年度杉並区交通安全協議会補助金交付要綱 (3) 地方自治法第2条第3項第8号					
	補助金・分担金		杉並・高井戸・荻窪交通安全協会、杉並交通安全協議会		分担当金・杉並区交通安全のつどい主催団体(区・警察・交通安全協会)					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		・各交通安全協会に対し、補助金を交付する。(交通安全協議会についても同じ) ・区、警察、交通安全協会共催で、杉並区交通安全のつどいを杉並公会堂で年1回開催する。		活動指標名(式)					
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		・各種団体の事業に要する経費の一部又は全部を補助することで、交通事故防止を目的とした活動が積極的に実施できる。 ・広く区民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通安全の気運を盛り上げるための交通安全のつどいを開催できる。		成果指標名(式)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		地域の特性に合わせた交通安全啓発活動を実施することにより、交通事故のない安全で快適なまちづくりを実現できる。								
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
指標	活動指標(1)	件	4	4	4	4	4			
	活動指標(2)	回	1	1	1	1	1			
	成果指標(1)	日	227	234		279				
	成果指標(2)	人	1,150	1,150	1,200	1,100	1,200			
総事業費・コスト把握	事業費	千円	6,480	6,470	5,424	5,424	5,324			
	職員数(正規・非常勤)	人	0.32	0.26	0.21	0.30	0.21	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,903	2,359	1,905	2,722	1,905		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++	千円	9,383	8,829	7,329	8,146	7,229			
	単位あたりコスト ÷	円	2,345,840	2,207,245	1,832,333	2,036,475	1,807,333			
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	9,383	8,829	7,329	8,146	7,229			
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	区内の交通事故件数 平成2年・・・1,749件 平成12年・・・3,551件 交通安全協会加入者・団体数 平成7年度・・・3,195 平成12年度・・・2,851								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	補助金の増額要請がある。								
	今後の予測	今後、景気が回復せずに不況が続くと、更に交通安全協会加入者・団体数が減少すると考えられる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	交通安全啓発活動委託	整理番号	774	細番号		
所属部課名	都市整備部交通対策課	コード	221304	連絡先電話番号	3553	
				昨年度整理番号	800	
係名	交通対策係	上位施策名	NO			
予算事業名	交通安全運動推進	コード	63800	交通安全の推進	6	
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成	8	年度	根拠法令等	
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	平成	年度	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	杉並・高井戸・荻窪地域交通安全活動推進委員協議会			(1) 地方自治法第2条第3項第8号
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	違法駐車防止活動や高齢者に対する交通安全啓発活動等を委託する。				(2) 交通安全対策基本法第18条第1・2・3項
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の適正な使用を啓発し、違法駐車を減少させる。 ・高齢者の交通安全意識を向上させ、高齢者の交通事故を防止する。 				(3)
活動指標名(式) (1) 交通安全啓発活動を実施した延べ時間数 (2) 交通安全啓発活動に参加した延べ人数						
成果指標名(式) (1) 区内における違法駐車台数 (2) 区内における高齢者の交通事故件数						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 総合的な交通安全施策を実施することにより、交通事故のない安全で快適なまちづくりを実現することができる。						

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度	年度		
指標	活動指標(1)	時間	181	181	181	181	181			
	活動指標(2)	人	366	352	367	367				
	成果指標(1)	台	3,204	2,304		3,358				
	成果指標(2)	件	226	352		477				
総事業費・コスト把握	事業費	千円	494	494	495	494	495			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.32	0.26	0.21	0.30	0.21	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,903	2,359	1,905	2,722	1,905		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	3,397	2,853	2,400	3,216	2,400			
	単位あたりコスト ÷	円	18,770	15,762	13,261	17,767	13,261			
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -	千円	3,397	2,853	2,400	3,216	2,400				
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	区内の違法駐車台数 平成8年…3,722台 平成12年…3,358台 区内の高齢者人口 平成8年…74,172人 平成12年…83,152人 区内における高齢者の交通事故件数 平成8年…214件 平成12年…477件
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	二輪車の違法駐輪が多くなってきている。
	今後の予測	一人ひとりの交通安全意識の向上がなければ、今後も違法駐車の問題は発生すると考えられる。一方、今後、更に高齢者人口が増加(平成17年予測91,651人)し、高齢者の交通事故件数も増加すると考えられる。

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		交通安全啓発用品の購入と配布				整理番号	775		細番号			
所属部課名		都市整備部交通対策課		コード	221304	連絡先電話番号	3553		昨年度整理番号	802		
係名				交通対策係		上位施策名			NO			
予算事業名				交通安全運動推進		コード	63800		交通安全の推進		6	
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		40		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業 (1) 地方自治法第2条第3項第8号 (2) 交通安全対策基本法第18条第1・2・3項 (3)	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区民及び道路利用者の生命・財産					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				交通安全啓発用品を購入し、区民に配布する。横断歩道用横断幕や標示幕を作製し、区内の道路に掲示する。							
	活動指標名(式)				(1) 交通安全啓発用品配布数 (2) 横断歩道用横断幕、標示幕作製数							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				区民及び道路利用者の交通安全意識が向上し、正しい交通ルール・マナーを実践してもらう。								
成果指標名(式)				(1) 交通安全啓発用品配布数 / 杉並区民人口 (2) 横断歩道用横断幕、標示幕作製数 / 区内の道路延長(km)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 総合的な交通安全施策を実施することにより、交通事故のない安全で快適なまちづくりを実現することができる。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)		個	49,400	50,940	16,100	30,950	18,500				
	活動指標(2)		流	92	77	100	88	94				
	成果指標(1)		%	10	10	3	6	4				
	成果指標(2)		%	12	10	13	12	13				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	7,026	6,514	5,109	5,006	5,209				
	職員数(正規 非常勤)		人	2.00	1.94	1.87	2.03	1.31 0.50	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	18,146	17,602	16,967	18,418	11,886				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	1,470				
	総事業費 + +		千円	25,172	24,116	22,076	23,424	18,564				
	単位あたりコスト ÷		円	510	473	1,371	757	1,003				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0			
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	25,172	24,116	22,076	23,424	18,564					
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区内の交通事故件数 平成8年…2,068件 平成12年…3,551件 杉並区民の人口 平成8年…501,316人 平成12年…503,156人 区内の道路延長(km) 平成8年…746km 平成12年…748km									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		交通ルール・マナーをもっと周知・徹底してもらいたい。 交通事故多発地点や重大交通事故発生場所において注意を促すために、標示幕等を早急に作製し、掲示してもらいたい。									
	今後の予測		車両保有台数・運転免許保有者数の増加や交通量の増加から道路交通は過密・混合化が生じ、また、生活様式の変化、生活の24時間化、更に基本的な交通ルール・マナーの欠如が複雑に絡みあい、厳しい交通環境が続くと考えられる。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		土木公園事務所管理運営（庶務事務）				整理番号	729		細番号			
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221601	連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	754		
係名		工務係			上位施策名				NO			
予算事業名		土木公園事務所管理運営		コード	59000	まちづくり施策の総合的推進			1			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 32 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 地方自治法第281条							
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 土木公園事務所・維持課職員、材料置場等関連施設利用者、施設管理人				(2) 杉並区土木公園事務所処務規程 (3) 杉並区区立施設管理人および管理人室使用要綱							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 施設の運営にあたり、日常的・定期的業務並びに修繕を計画し、それに基づき適切な保全・維持管理を行う。				活動指標名(式) (1) 保全・維持管理面積 (2)							
	意図（対象をどのような状態にしたいのか） 施設の機能・性能を常に良好な状態にし、安全で能率的な環境を確保する。				成果指標名(式) (1) 不具合処理率 = 不具合処理 ÷ 点検回数及び破損件数 (2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
							計画	実績	年度			
指標	活動指標(1)		件	3448		3448		3448	3448	3448		
	活動指標(2)											
	成果指標(1)		%	96		96		96	96	100		
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	36,580		40,072		40,271	39,344	45,589		
	職員数(正規 非常勤)		人	7.75		5.35		5.29	5.31	2.60	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	70,316		48,541		47,996	48,178	23,590		
		非常勤職員分	千円	0		0		0	0	0		
	総事業費 + +		千円	106,896		88,613		88,267	87,522	69,179		
	単位あたりコスト ÷		円	310,115		25,700		25,600	25,383	20,063		
	財源	受益者負担分		千円	208		195		219	196	220	
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円	651		145		0	386	0	
		特定財源計 + +		千円	859		340		219	582	220	
差引: 一般財源 -		千円	106,037		88,273		88,048	86,940	68,959			
受益者負担比率 ÷		%	0.2		0.2		0.2	0.2	0.3			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		当初は事務所が土木と公園に別れていたが、平成5年度に統合され土木公園事務所が4箇所となった。同時に区内を二分して管轄するように工事第一課・第二課が組織されたが、平成13年度から区内全域を維持課が管轄。事務所も土木と公園に分割されそれぞれ2箇所組織された。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)											
	今後の予測		施設の老朽化は年々進み、防災を含めた安全性の確保が重要である。日常点検を徹底して大規模修繕の予防に努めるが、修繕費用は上昇する見込みである。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		占用・使用許可、取締				整理番号	748		細番号					
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221610	連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	772				
係名					監察指導係				上位施策名	NO				
予算事業名					占用・使用許可、取締				コード	61000	道路交通体系の整備	5		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		(1) 道路法第16、42、43、46、71条			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他						(2) 河川法第9、75、89条			
	土木施設（道路・公園・河川・橋梁及び公共溝渠等）の利用者及び近隣住民。										(3) 杉並区公共溝渠管理条例			
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				道路・公園・河川・橋梁及び公共溝渠等の監察。不法占用・不正使用物件の調査取締り。						活動指標名(式)			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				指導取締りにより道路などにはみ出した商品・看板等を撤去することで安全で快適な歩行空間を確保できる。								成果指標名(式)		
												(1) 警察との合同による、重点地域の不正使用取締り。建築確認申請時に行う不法占用の是正(公共溝渠)		
												(2)		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか														
安全で快適な歩行系道路の実現により道路交通体系の整備が図れる。														
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%					
				計画	実績		年度							
指標	活動指標(1)	件	4847	5459		8904								
	活動指標(2)	枚												
	成果指標(1)	%	4847	5459		8904								
	成果指標(2)	%												
総事業費・コスト把握	事業費	千円	899	1,130	1,195	751	1,487							
	職員数(正規 非常勤)	人	14.00	16.57	16.18	16.30	10.00	特記事項						
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	127,022	150,340	146,801	147,890	90,730						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 + +	千円	127,921	151,470	147,996	148,641	92,217							
	単位あたりコスト ÷	円	26,392	27,747		16,694								
	財源	受益者負担分	千円											
		国・都からの支出金	千円											
		その他特定財源	千円	495	184	423	443	423						
		特定財源計 + +	千円	495	184	423	443	423						
差引: 一般財源 -		千円	127,426	151,286	147,573	148,198	91,794							
受益者負担比率 ÷	%													
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	自動販売機の不法占用や安全対策は概ね100%是正をみた。道路・公園・河川・橋梁及び公共溝渠等の不法占用・不正使用は依然後を絶たない。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	区民から様々な苦情・要望が区に寄せられている。特に近年は近隣関係(樹木のはみ出し・不法投棄・騒音に至るまで)の苦情・要望が増加の傾向にある。												
	今後の予測	国有財産(法定外公共物)の譲与により不法占用箇所や不正使用箇所の増加が予測される。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		雨水樹清掃			整理番号	750		細番号			
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221601		連絡先電話番号	4603			
係名		私道整備主査			上位施策名			NO			
予算事業名		私道整備助成		コード	61400		道路交通体系の整備				
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 39 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 杉並区私道の整備に関する条例						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 私道管理者及び沿道住民。				(2) 杉並区私道の整備に関する条例施行規則						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 私道の雨水樹を清掃する。				(3)						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 私道の排水処理を良好にすることにより、悪臭を取り除き道路環境を守り、沿道住民の衛生環境を確保する。				活動指標名(式)						
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 良好な道路環境を維持する。				(1) 雨水樹の清掃個数						
				(2)							
				成果指標名(式)							
				(1) 申請に対する処理率							
				(2)							
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度	年度			
指標	活動指標(1)	個	775	485	800	402	800				
	活動指標(2)										
	成果指標(1)	%	100	100		100					
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,460	1,063	1,549	814	1,550				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.64	0.63	0.63	0.63	0.02	特記事項 申請主義のため目標値は定めない。			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	5,807	5,716	5,716	5,716			181	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			0	
	総事業費 ++	千円	7,267	6,779	7,265	6,530	1,731				
	単位あたりコスト ÷	円	9,376	13,977	9,081	16,244	2,164				
	財源	受益者負担分	千円								
		国・都からの支出金	千円								
		その他特定財源	千円								
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0			0	
差引: 一般財源 -	千円	7,267	6,779	7,265	6,530	1,731					
受益者負担比率 ÷	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	事業内容を年1回(年度当初)広報に掲載し、年間を通じて受付をしている。平成10年度までの申請箇所数は年間800個前後だったが、11年度以降年々減少している。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	個人での雨水樹清掃は、汚泥の処理など困難なものがあるので区で清掃してほしい。									
	今後の予測	各年度の実績数からは予測困難であるが、減少傾向にあると思われる。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		舗装新設等工事			整理番号	751	細番号					
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221601	連絡先電話番号	4603	昨年度整理番号	775			
係名				私道整備主査		上位施策名		NO				
予算事業名				私道整備助成		コード		61400	道路交通体系の整備	5		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		39 年度		根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区私道の整備等に関する条例			
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区私道の整備等に関する条例施行規則					
	私道管理者及び沿道住民。				(3)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)							
私道の舗装新設及び舗装改修。				(1) 舗装面積(雨水流出抑制分を除く)								
				(2)								
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)								
沿道住民の安全と利便性を高める。				(1) 申請に対する処理率								
				(2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
私道を区道と同程度の道路状態にする。												
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度	年度				
指標	活動指標(1)	m ²	14538	13750	9600	11026	9600					
	活動指標(2)											
	成果指標(1)	%	100	100		100						
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	250,859	227,635	125,430	129,005	151,744				
	職員数(正規 非常勤)		人	3.85	3.81	3.76	3.76	2.98	特記事項 申請主義のため目標値は定めない。			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	34,931	34,568	34,114	34,114	27,038				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +		千円	285,790	262,203	159,544	163,119	178,782				
	単位あたりコスト ÷		円	19,658	19,069	16,619	14,794	18,623				
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0		0		
差引:一般財源 -		千円	285,790	262,203	159,544	163,119	178,782					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		舗装面積は近年徐々に減少傾向を示している。内容は舗装新設が少なく、改修・補修へと移行している。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		住民の費用負担が無いことから、私道整備への期待は非常に大きい。									
	今後の予測		事業開始後37年がたった現在、区内の私道はほぼ舗装は完了したといえるが、今後老朽化した舗装の改修が増大して行く。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		排水設備工事助成				整理番号	752		細番号			
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221601	連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	776		
係名 私道整備主査					上位施策名				NO			
予算事業名 私道整備助成					コード	61400		道路交通体系の整備		5		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成				42 年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有				平成 年度		(1) 杉並区私道の整備等に関する条例					
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(2) 杉並区私道の整備等に関する条例施行規則							
	私道排水設備の利用者。				(3)							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）					活動指標名(式)						
	助成金の交付。 助成率 告示後3年以内 100% " 3年を超える 90% 改修 90%					(1) 施工延長 (2) 助成件数						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					成果指標名(式)							
沿道住民の衛生状態を向上させる。					(1) 申請に対する処理率 (2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 私道を区道と同程度の道路状態にする。												
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	m	192	292	670	394	670					
	活動指標(2)	件	5	9		7						
	成果指標(1)	%	100	100		100						
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	17,332	17,686	25,620	24,607	25,620					
	職員数(正規 非常勤)	人	1.28	1.27	1.25	1.25	0.50	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	11,613	11,523	11,341	11,341	4,537	申請主義のため目標値は定めない。			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++	千円	28,945	29,209	36,961	35,948	30,157					
	単位あたりコスト ÷	円	150,758	100,030	55,166	91,239	45,010					
	財源	受益者負担分	千円									
		国・都からの支出金	千円									
		その他特定財源	千円									
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	28,945	29,209	36,961	35,948	30,157					
受益者負担比率 ÷	%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	申請件数は減少傾向にあったが、前年度・今年度とも増加している。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	下水管設置の助成金交付であるので、住民の期待は非常に大きい。										
	今後の予測	11年度・12年度とも申請件数・延長とも増加しているため、老朽化した下水管の改修の申請が今後増加して行くと思われる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		雨水流出抑制対策（私道）				整理番号	753		細番号				
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221601	連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	777			
係名 私道整備主査				上位施策名				NO					
予算事業名 私道整備助成				コード	61400		道路交通体系の整備			5			
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 2 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 杉並区私道の整備に関する条例								
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 水害のおそれのある河川流域の住民。				(2) 杉並区私道の整備に関する条例施行規則								
					(3) 杉並区雨水流出抑制対策推進要綱								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 交通量の少ない私道の舗装を透水性にすること。また透水性舗装後数年が経過し、透水能力の落ちた舗装に対して洗浄を行い、透水能力の回復を図る。				活動指標名(式) (1) 透水性舗装施工面積 (2) 透水性舗装洗浄面積								
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 雨水の浸透量を増やし、下水道への雨水流入量を減らすことで河川の増水を抑制し、台風や集中豪雨時の水害を防止する。				成果指標名(式) (1) 雨水の地下への浸透量(施工による量) (2) 雨水の地下への浸透量(洗浄による量)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 災害に強いまちづくりと地下水の涵養に伴う自然環境の保護。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)		m ²	806	1219	2000	940	2000					
	活動指標(2)		m ²	1980	1471	1500	1448	1500					
	成果指標(1)		m ² /h	24	37	60	28	60					
	成果指標(2)		m ² /h	59	44	45	43	45					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	13,452	18,022	20,641	12,711	26,760					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.64	0.63	0.63	0.63	0.50	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	5,807	5,716	5,716	5,716	4,537	透水性的舗装については申請に基づき施工するため、計画数量に満たないこともある。				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	19,259	23,738	26,357	18,427	31,297					
	単位あたりコスト ÷		円	23,894	19,473	13,178	19,603	15,648					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0			0		
差引:一般財源 -		千円	19,259	23,738	26,357	18,427	31,297						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		当初わずかであった透水性舗装の道路も年々増加してきているが、近年都市型水害は河川付近だけではなく、区内の低地部にも被害をもたらしている。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		雨水を地中に戻すことによる水害防止や、地下水保護の意義を理解して協力的である。										
	今後の予測		区内の雨水の不浸透面積は、今後も拡大されていくと思われる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		道路維持補修				整理番号	754		細番号				
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221601	連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	778			
係名		工務係			上位施策名				NO				
予算事業名		道路維持補修		コード	61600	道路交通体系の整備				5			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 28 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 地方自治法 第281条								
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区道を利用する歩行者や通過者及び沿道住民。				(2) 道路法 第16条1項								
					(3) 道路法 第42条1項								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 区道(認定外道路を含む)の点検調査や住民の要望により、道路の維持補修を行い、適正な管理を図る。				活動指標名(式)								
					(1) 補修面積								
				(2)									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 利用者にとって安全で快適な道路環境を維持する。				成果指標名(式)									
				(1) 要望処理率									
				(2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 安全で快適なみちづくり、道路の体系的な整備を行なっている。													
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
							計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		m ²	28,856		25,782		35,000	35,339	35,000			
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		%	97		95		100	98	100			
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	461,310		458,122		459,407	446,669	461,778			
	職員数(正規 非常勤)		人	14.11	1.00	13.62	1.00	13.47	1.00	13.47	1.00	9.89	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	128,020		123,574		122,213	122,213	89,732		
		非常勤職員分		千円	2,939		2,939		2,939	2,939	0		
	総事業費 ++		千円	592,269		584,635		584,559	571,821	551,510			
	単位あたりコスト ÷		円	20,525		22,676		16,702	16,181	15,757			
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 ++		千円	0		0		0	0	0	0	
差引:一般財源 -		千円	592,269		584,635		584,559	571,821	551,510				
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		交通量の増加により道路の損傷に対する住民要望が増えてきている。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		要望に対する迅速な処理が期待されている。										
	今後の予測		区道延長、及び交通量の増加により、ますます道路の維持管理、補修に対する要望が増えると思われる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		雨水流出抑制対策（区道）				整理番号	755		細番号		
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221601	連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	779	
係名		工務係		上位施策名					NO		
予算事業名		道路維持補修		コード	61600	道路交通体系の整備					5
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		2年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法 第281条 (2) 道路法 第16条1項 (3) 杉並区雨水流出抑制対策推進要綱				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		水害のおそれのある河川流域の住民						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		透水性舗装後、数年が経過し透水能力が落ちた舗装に対して洗浄を行ない透水能力の回復を図る。					活動指標名(式) (1) 透水性洗浄面積 (2)			
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		雨水の浸透量を増やし、下水道への雨水流入量を減らすことで台風や集中豪雨時の水害を防止する。					成果指標名(式) (1) 雨水の地下への浸透量 (2)			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 災害に強いまちづくりと地下水の涵養に伴う自然環境の保護。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
指標	活動指標(1)		m ²	20,282	14,651	15,000		15,232	15,000		
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		m ³ /h	608	440	450		457	450		
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	10,092	7,137	7,500		7,189	7,860		
	職員数(正規 非常勤)		人	1.00	0.99	0.97		0.97	0.15		特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	9,073	8,982	8,801		8,801	1,361		
		非常勤職員分	千円	0	0	0		0	0		
	総事業費 ++		千円	19,165	16,119	16,301		15,990	9,221		
	単位あたりコスト ÷		円	945	1,100	1,087		1,050	615		
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0		0	0	
差引:一般財源 -		千円	19,165	16,119	16,301		15,990	9,221			
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		当初、わずかであった透水性舗装の道路も年々増加してきている。近年、都市型水害は河川流域だけでなく、低地部にも被害をもたらしている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		雨水を地中に戻すことによる、水害防止や地下水保護の意義を理解していただき、協力的である。								
	今後の予測		区内の不浸透面積は都市化により、ますます拡大されていくと思われる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		昇降機維持運営			整理番号	756		細番号					
所属部課名		都市整備部維持課		コード	連絡先電話番号		4603		昨年度整理番号	780			
係名				工務係		上位施策名			NO				
予算事業名				道路維持補修		コード		61600		道路交通体系の整備		5	
事務事業の概要	事業開始年度				<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		10年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 地方自治法 第281条				
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 道路法 第16条1項						
	井荻地下道を利用する高齢者や障害者				(3) 道路法 第42条1項								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)								
24時間の保守監視と定期的な点検を行う。また、身体に障害のある人の利用に伴い、必要に応じて介助を行う。				(1) 年間稼働日数									
				(2)									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)									
介助者を置くことにより、身障者や車椅子利用者にも利用してもらう。				(1) エスカレーター利用介助件数									
				(2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
車椅子等での地下道通行を可能にし、福祉環境まちづくりを推進する。													
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
				計画	実績		年度						
指標	活動指標(1)		日	54	359	365	365	365					
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		回	45	72		0						
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	559	8,837	9,558	9,260	11,457					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.51	0.50	0.50	0.50	0.19	特記事項 介助件数は、車椅子等利用者が地下道通行の際、本人の必要に応じて介助を利用するもので、計画数及び目標値は示せない。(平成11年2月6日より運行)				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	4,627	4,537	4,537	4,537			1,724		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			0		
	総事業費 ++		千円	5,186	13,374	14,095	13,797	13,181					
	単位あたりコスト ÷		円	96,041	37,252	38,615	37,799	36,112					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0			0		
差引:一般財源 -		千円	5,186	13,374	14,095	13,797	13,181						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成11年2月に西武鉄道井荻駅踏切閉鎖に伴い、エスカレーターの運行が始まった。当初、午前6時45分から午後7時45分までの運行であったが、住民の要望により、平成11年5月1日より午後10時まで運行時間を延長し、現在に至る。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		運行当初は運行時間の延長や、下りエスカレーターの設置の要望があったが、最近は何もない。										
	今後の予測		住民の高齢化により、利用者が増えていくと予測される。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		道路等清掃			整理番号	757		細番号					
所属部課名		都市整備部維持課		コード	連絡先電話番号		4603		昨年度整理番号	781			
係名				工務係		上位施策名			NO				
予算事業名				道路等清掃		コード	61800		道路交通体系の整備		5		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		28 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法 第281条				
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 道路法 第42条第1項						
	利用者の多い区道				(3)								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)								
清潔な道路環境を維持するために、区道の清掃(へい死犬猫収集も含む)を行う。				(1) 道路清掃延長									
				(2) へい死犬猫収集数									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)									
清潔な道路環境を整備する。				(1) 清掃回数 清掃総延長(km) / 清掃対象路線延長(50km)									
				(2) 収集率 収集数 / 通報数									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
清潔な道路環境を維持している。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)		km	2,709	2,518	2,359	2,413	2,400					
	活動指標(2)		匹	413	456	470	401	469					
	成果指標(1)		回	23	21	47	48	48					
	成果指標(2)		%	95	96	100	95	100					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	106,615	100,020	93,232	91,348	85,677					
	職員数(正規 非常勤)		人	5.51	5.35	5.29	5.29	1.93	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	49,992	48,541	47,996	47,996	17,511	平成12年度から清掃対象路線を120kmから50kmに見直し、清掃回数を増やす。				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	156,607	148,561	141,228	139,344	103,188					
	単位あたりコスト ÷		円	57,810	58,999	59,868	57,747	42,995					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0			0		
差引: 一般財源 -		千円	156,607	148,561	141,228	139,344	103,188						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		失業対策の一環として始められた事業であるが、現在では民間委託へ移行(機械化)している。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		住民自ら清掃を行っている箇所があり、路線見直しの声もあったため、平成12年度に清掃対象路線を見直した。										
	今後の予測		清掃路線については、更に路線の選定に注意を払う必要があると思われる。また、へい死犬猫収集については、平成14年度より清掃事業との一元化を図る。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		水のみち維持補修				整理番号	758		細番号		
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221601	連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	782	
係名		工務係		上位施策名					NO		
予算事業名		水のみち維持補修		コード	62000	道路交通体系の整備					5
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		40 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法 第281条				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 道路法 第42条1項						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		破損箇所の補修工事や、不法占用が解消され境界が明確化した箇所の側溝の移設工事を行なう。		(3)						
	活動指標名(式)		(1) 維持管理面積								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		通行者の安全な通行の確保と地先との境界線の明確化を図る。		成果指標名(式)							
				(1) 補修及び整備対応率							
		(2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 整備された歩行空間への誘導による交通事故の抑制と用地の保全。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		m ²	94,733	94,733	94,733	94,733	94,733			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		%	100	100	100	100	100			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	35,956	30,542	30,878	28,392	30,878			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.84	0.82	0.80	1.02	0.64	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	7,621	7,440	7,258	9,254	5,807			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	43,577	37,982	38,136	37,646	36,685			
	単位あたりコスト ÷		円	460	401	403	397	387			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	43,577	37,982	38,136	37,646	36,685				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		水のみちは下水道の普及とともに昭和30～40年代に一齐に埋め立てられた水路敷で、貴重な歩行空間であるが、近年老朽化が目立ってきている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		舗装、側溝の破損や水が溜まるなどの要望がある。								
	今後の予測		今後も舗装の破損や境界の明確化などが日常的に生じ、事業を継続する必要がある。また地方分権一括法の施行により財産管理まで移譲されたことにより、境界を明確にし公共用地の保全を図ることが急務となったため、事業の重要性は増大する。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		駅前広場噴水維持管理				整理番号	760		細番号		
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221601	連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	784	
係名 工務係					上位施策名					NO	
予算事業名 街路樹等維持管理					コード	62200		道路交通体系の整備		5	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成				年度	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有				平成	年度	(1) 地方自治法 第281条				
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(2) 道路法 第42条、85条						
	駅前広場噴水施設（阿佐ヶ谷駅南口、高円寺駅南口・北口）				(3)						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）					活動指標名(式)					
	定期的に噴水設備の点検、広場・噴水の清掃を行なう。					(1) 噴水施設の点検回数					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					成果指標名(式)						
駅前広場を水とみどりに親しむ憩いの場とする。					(1) 点検実施率						
					(2) 清掃実施率						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区民の憩いの場であり、その町や駅の顔的な存在価値がある。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	回	12	12	6	6	6				
	活動指標(2)	回	48	48	48	48	48				
	成果指標(1)	%	100	100	100	100	100				
	成果指標(2)	%	100	100	100	100	100				
総事業費・コスト把握	事業費	千円	7,058	9,984	6,395	6,385	5,846				
	職員数(正規 非常勤)	人	1.01	1.01	1.01	1.01	0.19	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	9,164	9,164	9,164	9,164	1,724			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++	千円	16,222	19,148	15,559	15,549	7,570				
	単位あたりコスト ÷	円	1,351,811	1,595,644	2,593,122	2,591,455	1,261,645				
	財源	受益者負担分	千円								
		国・都からの支出金	千円								
		その他特定財源	千円								
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	16,222	19,148	15,559	15,549	7,570				
受益者負担比率 ÷	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	平成11年度までは、噴水施設の点検を毎月実施していたが平成12年度より隔月となっている。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	噴水施設のある駅前広場は少ないので、きれいで清潔な状態を保ってほしい。									
	今後の予測	施設が老朽化してるので、大規模な修繕工事の必要がある。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		交通安全施設維持補修				整理番号	778		細番号						
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221604		連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	806				
係名					交通安全施設係					上位施策名		NO			
予算事業名					交通安全施設維持補修					交通安全の推進		6			
事務事業の概要	事業開始年度				● 昭和 ○ 平成		36 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				● 無 ○ 有		平成 年度		(1) 地方自治法第2条第3項第8号						
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区が管理する道路の利用者		(2) 道路法第42条						
									(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)					破損した交通安全施設の補修工事及び、道路反射鏡・ガードレール・フラッシュアイの清掃を行う。交差点照明とフラッシュアイの電気料金を支払う。							活動指標名(式)		(1) 修理件数
												(2)			
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)					区が管理する道路における交通安全施設の機能を適正に保持することにより、道路利用者の安全を確保する。							成果指標名(式)		(1) 稼働率 = (管理数 × 365日 - 修理件数 × 修理日数) ÷ (管理数 × 365日)	
												(2)			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												交通安全施設の機能を維持することで、交通事故の防止を図っている。			
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%						
				計画	実績		年度								
指標	活動指標(1)		件	656	733	596	666	549							
	活動指標(2)														
	成果指標(1)		%	99.9	99.9	100	99.9	100							
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	58,202	63,071	64,886	63,109	56,924							
	職員数(正規 非常勤)		人	1.93	1.89	2.13	2.15	2.53	特記事項						
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	17,511	17,148	19,325	19,507	22,955	H12年度修理対象管理数 ・反射鏡 5865基 ・防護柵 12343基(3m/基換算) ・標識 1493枚 計 19701基(枚) H12年度修理件数 ()内は箇所あたり修理日数 ・反射鏡509件(3.5日) ・防護柵118件(18日) ・標識39件(9.9日) 交通安全施設清掃内訳 ・道路反射鏡面及びフラッシュアイの清掃は年一回実施、防護柵清掃は隔年実施					
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 ++		千円	75,713	80,219	84,211	82,616	79,879							
	単位あたりコスト ÷		円	115,416	109,439	141,294	124,048	145,499							
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都からの支出金		千円											
		その他特定財源		千円											
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0						
差引: 一般財源 -		千円	75,713	80,219	84,211	82,616	79,879								
受益者負担比率 ÷		%													
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		人口や交通量の増加により交通事故等の危険性も大きくなったことから、交通安全施設の整備拡充を進めている。これに伴い維持補修件数も増加している。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		即時対応が求められている。												
	今後の予測		主だった危険箇所については既に交通安全施設の整備充実が進んでいることから、今後は大幅な交通安全施設の増加はないものと考えられる。因って、維持補修工事等の件数についても同様に現状維持若しくは微増で推移するものと予測する。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		道路反射鏡新設・改良				整理番号	779		細番号				
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221604	連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	807			
係名		交通安全施設係			上位施策名				NO				
予算事業名		交通安全施設整備		コード	64200	交通安全の推進				6			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 43 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 地方自治法第2条第3項第8号								
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区が管理する道路の利用者				(2) 道路法第2条及び第85条								
					(3) 道路法施行令第34条の3								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 見通しの悪い交差点や屈曲部等に道路反射鏡を新設し、道路の視距を改善する。また、老朽化した施設の改良及び更新を行う。				活動指標名(式) (1) 新設・改良数 (2)								
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 道路利用者に対し十分な視距離を確保して、道路交通の安全を保つ。				成果指標名(式) (1) 整備対応率 = 管理数 ÷ 交差点面数 (2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 交通安全施設を整備することで、交通事故の防止を図っている。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)		本	239	216	170	234	100					
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		%	32.6	33	33	33	34					
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	30,116	27,055	24,429	24,395	14,370					
	職員数(正規 非常勤)		人	1.22	0.80	0.79	0.83	0.64	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	11,069	7,258	7,168	7,531	5,807	平成12年度実績内訳 ・新設本数 49本 ・改良本数185本				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	41,185	34,313	31,597	31,926	20,177					
	単位あたりコスト ÷		円	172,322	158,858	185,863	136,434	201,767					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0			0		
差引: 一般財源 -		千円	41,185	34,313	31,597	31,926	20,177						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		人口や交通量の増加により交通事故等の危険性も大きくなり、これに合わせて道路反射鏡の整備を進めてきたが、現在も反射鏡の設置を必要とする交差点は、数多く存在する。また、既存施設の老朽化も進んでおり、この改修も必要となっている。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		見通しの悪い交差点への道路反射鏡の設置要望が多い。私道への反射鏡設置要望があるが、現在の制度では維持管理の問題から設置はできない。反射鏡設置後における地先の建築等の理由による移設は、道路法により原因者の負担となることから、新設の際に民有地側の設置承諾が得られないことがある。										
	今後の予測		今後も道路反射鏡の新設及び改良の必要性が見込まれる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		警戒標識等新設・改良			整理番号	780		細番号				
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221604		連絡先電話番号	4603				
係名		交通安全施設係			上位施策名				NO			
予算事業名		交通安全施設整備		コード	64200		交通安全の推進	6				
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 36 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 地方自治法第2条第3項第8号							
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区が管理する道路の利用者				(2) 道路法第2条、第45条、並びに第85条							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 交差点、道路の屈曲部、踏み切りなど危険箇所に注意を喚起するための標識を、また道路管理者が行う規制箇所に周知のための標識を設置する。更に、老朽化した標識の改修を行う。				(3) 道路標識、区画線及び道路標示に関する命令（昭和35年総理府建設省令第3号）							
	活動指標名(式)				(1) 新設・改良数							
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 道路利用者に対し、道路状況や沿道状況、注意の予告をすることにより、道路交通の安全を確保する。				成果指標名(式)								
				(1) 標識設置度 = 道路延長 ÷ 管理数								
				(2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 交通安全施設を整備することで、交通事故の防止を図っている。												
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	本	100	81	50	68	45					
	活動指標(2)											
	成果指標(1)	m/枚	443	444	444	444	444					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	3,866	3,838	2,429	2,384	2,186					
	職員数(正規 非常勤)	人	0.16	0.12	0.07	0.08	0.10	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,452	1,089	635	726	907	平成12年度実績内訳 ・新設本数 2本 ・改良本数66本			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +	千円	5,318	4,927	3,064	3,110	3,093					
	単位あたりコスト ÷	円	53,177	60,824	61,282	45,733	68,740					
	財源	受益者負担分	千円									
		国・都からの支出金	千円									
		その他特定財源	千円									
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -	千円	5,318	4,927	3,064	3,110	3,093						
受益者負担比率 ÷	%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	警戒標識等の新設整備はほぼ完了している。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	特にない。										
	今後の予測	老朽化した標識を順次改修する必要がある。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		交差点照明灯新設・改良				整理番号	781		細番号				
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221607		連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	809		
係名		街路灯係				上位施策名				NO			
予算事業名		交通安全施設整備		コード	64200		交通安全の推進				6		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		50年度		根拠法令等					<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法第2条第3項第8号						
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		すべての区道利用者		(2)						
							(3)						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		夜間に交差点の状況が特によく見えるように、交差点照明を設置している。又、老朽化した既設施設の改良を行う。				活動指標名(式)						
						(1) 新設・改良数							
						(2)							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		道路利用者に夜間の交差点の状況を把握させることで、交差点内を通行する歩行者等の事故を防止し、道路交通の安全を確保する。				成果指標名(式)							
						(1) 整備対応率 = 管理数 ÷ 交差点個所数							
						(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
施設の機能と構造を保全整備し、もって道路交通の安全を図っている。													
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
				計画	実績		年度						
指標	活動指標(1)	灯	9	7	7	11	12						
	活動指標(2)												
	成果指標(1)	%	3.2	3.1	3.1	3.2	3.2						
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,863	4,472	4,489	4,403	6,102					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.16	0.13	0.15	0.15	0.12	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,452	1,179	1,361	1,361	1,089					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++		千円	5,315	5,651	5,850	5,764	7,191					
	単位あたりコスト ÷		円	590,520	807,356	835,707	523,995	599,230					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	5,315	5,651	5,850	5,764	7,191						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		施設の整備も充実し、本来の目的も達成されている。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		無し。										
	今後の予測		新設の必要性は無くなり、街路灯に一本化される。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		フラッシュアイ新設・改良				整理番号	782		細番号			
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221604	連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	810		
係名					交通安全施設係				上位施策名		NO	
予算事業名					交通安全施設整備		コード	64200		交通安全の推進		6
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		50		年度			
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度			
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業 (1) 地方自治法第2条第3項第8号 (2) 道路法第2条及び第85条 (3) 道路法施行令第34条の3					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				夜間において交差点の所在を明示するため、点滅式のフラッシュアイを新設する。また、老朽化した施設を改修または改良する。							
	活動指標名(式)				(1) 新設・改良数 (2)							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				夜間の交差点の所在を明確にすることで、出会い頭の事故等を防止し、道路利用者の安全を確保する。								
成果指標名(式)				(1) 整備対応率 = 管理数 ÷ 交差点個所数 (2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
交通安全施設を整備することで、交通事故の防止を図っている。												
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	基	20	21	15	39	19					
	活動指標(2)											
	成果指標(1)	%	4.7	4.9	4.9	5	5.2					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	13,623	12,760	11,614	11,469	12,653					
	職員数(正規 非常勤)	人	0.55	0.38	0.38	0.39	0.56	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,990	3,448	3,448	3,538	5,081	平成12年度実績内訳 ・新設基数 8基 ・改良基数31基			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +	千円	18,613	16,208	15,062	15,007	17,734					
	単位あたりコスト ÷	円	930,658	771,797	1,004,116	384,807	933,362					
	財源	受益者負担分	千円									
		国・都からの支出金	千円									
		その他特定財源	千円									
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0				
差引: 一般財源 -		千円	18,613	16,208	15,062	15,007	17,734					
受益者負担比率 ÷	%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	人口や交通量の増加により交通事故等の危険性も大きくなり、これに合わせてフラッシュアイの整備を充実してきた。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	フラッシュアイそのものの新設要望はないが、交差点の明示による車両スピードの減速手段の一つとしてのニーズはある。										
	今後の予測	施設整備は充実していることから大幅な需要増はないが、必要性は大きい。また、老朽施設の改良改修が必要となる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		地点名標識板新設・改良				整理番号	783		細番号			
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221604	連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	811		
係名					交通安全施設係			上位施策名		NO		
予算事業名					交通安全施設整備		コード	64200		交通安全の推進	6	
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		50 年度		根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業	<input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法第2条第3項第8号			
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体		<input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 道路法第2条、第45条、並びに第85条			
	区が管理する道路の利用者				(3) 道路標識、区画線及び道路標示に関する命令(昭和35年総理府建設省令第3号)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)					活動指標名(式)						
信号機が設置された所に、地点名標識を設置する。また、老朽化した標識の改修を行う。					(1) 新設・改良数							
					(2)							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)					成果指標名(式)							
道路利用者に地点名や施設名等必要な情報を表示し、道路交通の安全性及び円滑性を確保する。					(1) 整備対応率 = 管理数 ÷ 区道上の信号機数							
					(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
交通安全施設を整備することで、交通事故の防止を図っている。												
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	枚	16	23	12	7	10					
	活動指標(2)											
	成果指標(1)	%	100	100	100	100	100					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	2,272	2,250	912	826	780					
	職員数(正規 非常勤)	人	0.09	0.07	0.04	0.03	0.04	特記事項 平成12年度実績内訳 ・新設枚数1枚 ・改良枚数6枚				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	817	635	363	272			363		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			0		
	総事業費	+	千円	3,089	2,885	1,275	1,098			1,143		
	単位あたりコスト	÷	円	193,036	125,440	106,243	156,884			114,292		
	財源	受益者負担分	千円									
		国・都からの支出金	千円									
		その他特定財源	千円									
		特定財源計	+	千円	0	0	0			0	0	
差引:一般財源	-	千円	3,089	2,885	1,275	1,098	1,143					
受益者負担比率	÷	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	地点名標識板の新設整備はほぼ完了している。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	設置要望は特にない。名称に対する意見があった。										
	今後の予測	新設箇所は少ない。老朽化した標識を順次改修する必要がある。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		白線整備			整理番号	784		細番号		
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221604		連絡先電話番号	4603		
係名		交通安全施設係			上位施策名			NO		
予算事業名		交通安全施設整備		コード	64200		交通安全の推進		6	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 36 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 地方自治法第2条第3項第8号					
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区が管理する道路の利用者				(2) 道路法第2条、第45条、並びに第85条					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 道路の舗装面上に、ペイントを用いて通行帯明示のための白線を引く。また、摩耗した白線を更新する。				(3) 道路標識、区画線及び道路標示に関する命令(昭和35年総理府建設省令第3号)					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 車両及び歩行者の通行区分を明確にして、道路利用者に対し案内及び警戒を促すことにより、道路交通の円滑と安全を図る。				活動指標名(式) (1) 白線施工数 (2)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 交通安全施設を整備することで、交通事故の防止を図っている。				成果指標名(式) (1) 白線設置率 = 白線設置延長 ÷ 道路延長 (2)						
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)	m	47116	55810	55000	55687	65000			
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	%	78.1	78.1	78	78	78			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	22,277	24,741	24,750	24,715	31,200			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.90	0.74	0.81	0.84	1.39	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	8,166	6,714	7,349	7,621	12,611		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	30,443	31,455	32,099	32,336	43,811			
	単位あたりコスト ÷	円	646	564	584	581	674			
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0		
差引: 一般財源 -		千円	30,443	31,455	32,099	32,336	43,811			
受益者負担比率 ÷	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	区画線はほぼ充実しており新規設置は少ないが、交通量の増加とともに白線の摩耗が激しくなり、更新工事の必要性が高くなっている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	白線摩耗箇所の更新に関する要望がある。								
	今後の予測	現状どおり推移する。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		点字ブロック新設・改良				整理番号	785		細番号				
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221604	連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	813			
係名					交通安全施設係			上位施策名		NO			
予算事業名					交通安全施設整備		コード	64200		交通安全の推進	6		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		60年度		根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業	<input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 地方自治法第2条第3項第8号				
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体		<input checked="" type="checkbox"/> その他		(2)				
	対象				区が管理する道路の利用者				(3)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				視覚障害者が道路を通行する際の補助となる誘導ブロックを、道路面上に設置する。				活動指標名(式)				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				視覚障害者を安全かつスムーズに目的地まで誘導する。				成果指標名(式)				
								(1) 新設・改良数					
								(2)					
								(1) 整備対応率 = 点字ブロック管理延長 ÷ 道路延長					
								(2)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
交通安全施設を整備することで、交通事故の防止を図っている。													
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
				計画	実績		年度						
指標	活動指標(1)	枚	435	942	500	1367	500						
	活動指標(2)												
	成果指標(1)	%	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6						
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費	千円	2,945	5,471	5,643	5,642	5,643						
	職員数(正規 非常勤)	人	0.12	0.16	0.18	0.19	0.25	特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,089	1,452	1,633	1,724	2,268	平成12年度実績内訳 ・新設 1367枚				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +	千円	4,034	6,923	7,276	7,366	7,911						
	単位あたりコスト ÷	円	92,730	73,489	145,523	53,883	158,225						
	財源	受益者負担分	千円										
		国・都からの支出金	千円										
		その他特定財源	千円										
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0					
差引: 一般財源 -		千円	4,034	6,923	7,276	7,366	7,911						
受益者負担比率 ÷	%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	交通量の増加による交通事故等の危険性が増大しているなかで、障害者の社会進出も進んできたことから、点字ブロックの整備を拡充してきている。											
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	障害者団体から、駅と周辺の区立施設の経路上等への点字ブロックの設置要望がある。											
	今後の予測	整備は進んでいるが、今後も整備拡充が必要。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		すべり止め塗装			整理番号	786		細番号		
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221604		連絡先電話番号	4603		
係名		交通安全施設係			上位施策名				NO	
予算事業名		交通安全施設整備		コード	64200		交通安全の推進	6		
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 元 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 地方自治法第2条第3項第8号					
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区が管理する道路の利用者				(2) 道路法第2条、第45条、第85条					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 道路のカーブ、交差点等の舗装面上にすべり止め塗装を行う。				活動指標名(式) (1) 新設・改良数 (2)					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 道路のカーブ及び坂路のスリップ防止、また交差点等における色彩の変化による注意喚起により交通事故を抑止する。				成果指標名(式) (1) 整備対応率 = 施工交差点 ÷ 交差点数 (2)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 交通安全施設を整備することで、交通事故の防止を図っている。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		m ²	1214	955	1400	894	1400		
	活動指標(2)									
	成果指標(1)		%	5.9	6.3	6.3	6.6	6.6		
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	10,706	8,280	8,284	8,272	12,698		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.43	0.25	0.27	0.28	0.56	特記事項 平成12年度実績内訳 ・新設 885m ² ・改良(更新) 9m ²	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,901	2,268	2,450	2,540	5,081		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +		千円	14,607	10,548	10,734	10,812	17,779		
	単位あたりコスト ÷		円	12,032	11,045	7,667	12,094	12,699		
	財源	受益者負担分		千円						
		国・都からの支出金		千円						
		その他特定財源		千円						
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0		0
差引: 一般財源 -		千円	14,607	10,548	10,734	10,812	17,779			
受益者負担比率 ÷		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		交通量の増加に伴い事故等の危険性が増大したことから、カーブや坂路のすべり止め目的だけでなく、通学路の導入表示及び注意が必要な交差点の明示手段としての需要が高くなってきた。このような状況の中で整備を拡充してきたが、まだ新設要望は多く、摩耗に伴う既存施設の更新も必要となっている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		すべり止めとしての要望は少ないが、事故が発生する恐れのある交差点部分のカラー化による事故防止要望が増えている。							
	今後の予測		整備は進んでいるが、摩耗箇所の更新と合わせて、危険な交差点等の明示方法としてのニーズが高まると予測される。							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		防護柵の改良			整理番号	787		細番号					
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221604		連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	815		
係名				交通安全施設係				上位施策名		NO			
予算事業名				交通安全施設整備		コード	64200		交通安全の推進		6		
事務事業の概要	事業開始年度				● 昭和 ○ 平成		40 年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				● 無 ○ 有		平成 年度		(1) 地方自治法第2条第3項第8号				
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 道路法第2条及び第85条						
	区が管理する道路の利用者				(3)								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)								
老朽化した既存のガードレールを、交通状況や周囲の景観に配慮した防護柵に改修する。				(1) 改良施工数									
				(2)									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)									
車両が歩道等へ逸脱するのを防ぐとともに、歩行者がみだりに車道横断をするのを抑制することにより、道路利用者の安全を確保する。				(1) 改良率 = 改良延長 ÷ 防護柵延長									
				(2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
交通安全施設を整備することで、交通事故の防止を図っている。													
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
				計画	実績		年度						
指標	活動指標(1)	m	1088	962	1000	851	1000						
	活動指標(2)												
	成果指標(1)	%	21.2	24.1	24.1	26.8	29.6						
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費	千円	19,549	19,800	20,000	19,732	20,000						
	職員数(正規 非常勤)	人	0.79	0.59	0.79	0.67	0.89	特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	7,168	5,353	7,168	6,079	8,075					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +	千円	26,717	25,153	27,168	25,811	28,075						
	単位あたりコスト ÷	円	24,556	26,147	27,168	30,330	28,075						
	財源	受益者負担分	千円										
		国・都からの支出金	千円										
		その他特定財源	千円										
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0					
差引: 一般財源 -		千円	26,717	25,153	27,168	25,811	28,075						
受益者負担比率 ÷	%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	計画的に改良を進めている。											
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	改良に関する要望は特にないが、新設要望が出ている。ただし、道路幅員が狭いなどの理由により設置困難な箇所が多い。											
	今後の予測	改良計画の途中であり、今後も改良を進める必要がある。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		立看板等			整理番号	788		細番号		
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221604		連絡先電話番号	4603		
係名		交通安全施設係			上位施策名			NO		
予算事業名		交通安全施設整備		コード	64200		交通安全の推進		6	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成				年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有				平成		年度			
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(1) 地方自治法第2条第3項第8号					
	区が管理する道路の利用者				(2)					
					(3)					
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)						
道路上の危険な箇所等に、交通標識や路面表示の補完として、道路利用者の注意を喚起するための簡易な立看板を設置する。				(1) 立看板設置数						
				(2)						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)						
道路利用者に対し、道路形状や沿道状況の予告及び、交通マナー遵守を喚起することにより、道路交通の安全を確保する。				(1) 看板設置度 = 道路延長 ÷ 看板管理数						
				(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか										
交通安全施設を整備することで、交通事故の防止を図っている。										
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度	年度		
指標	活動指標(1)	枚	196	125	130	137	130			
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	m/枚	566	527	478	475	435			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,917	1,596	1,309	1,398	2,186			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.08	0.05	0.04	0.05	0.06	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	726	454	363	454	544		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++	千円	2,643	2,050	1,672	1,852	2,730			
	単位あたりコスト ÷	円	13,484	16,397	12,861	13,516	21,003			
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -	千円	2,643	2,050	1,672	1,852	2,730				
受益者負担比率 ÷	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	交通量の増加に伴い事故等の危険性も増大したことから、注意を促す看板の需要が高まっている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	設置要望がある。								
	今後の予測	他の交通安全施設事業を補完する面での需要が高まる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		街路灯維持補修				整理番号	789		細番号					
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221607		連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	817			
係名				街路灯係				上位施策名		NO				
予算事業名				街路灯維持補修		コード	64400		交通安全の推進		6			
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		33 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法第2条第3項第8号					
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		すべての区道利用者		(2) 杉並区街路灯設置基準					
									(3) 道路法第42条					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				既設街路灯のポール等塗装・ランプ取替・故障修理・破損修理および電気料等の支払いを行う。				活動指標名(式)				(1) 街路灯管理数	
												(2) 街路灯修理件数		
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				街路灯の適正な維持管理を行い、安全性を維持する。				成果指標名(式)				(1) 街路灯稼働率=(((街路灯管理灯数×365(日))-(街路灯修理件数×修理日数))/街路灯管理灯数×365(日))		
												(2)		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												街路灯の機能と構造を維持し、夜間の防犯、道路交通の安全を図る。		
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		年度						
指標	活動指標(1)		灯	24,432	24,502	24,542	24,785	24,813						
	活動指標(2)		灯	1,862	1,362	3,428	1,241	3,468						
	成果指標(1)		%	100	100	100	100	100						
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	209,657	229,366	214,473	200,261	218,404	特記事項					
	職員数(正規 非常勤)		人	5.92	6.85	6.98	6.80	4.23						
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	53,712	62,150	63,330	61,696	38,379						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 ++		千円	263,369	291,516	277,803	261,957	256,783						
	単位あたりコスト ÷		円	10,780	11,898	11,319	10,569	10,349						
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都からの支出金		千円										
		その他特定財源		千円										
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0			0			
差引:一般財源 -		千円	263,369	291,516	277,803	261,957	256,783							
受益者負担比率 ÷		%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		都市化に伴い防犯と道路交通の安全対策に関する要請が増大しており、施設整備が進展している。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		街路灯は機能と構造の維持が常に求められており、その対応には"迅速さ"が望まれている。											
	今後の予測		都市化に伴い防犯と道路交通の安全対策に関する要請により、街路灯の整備は一定の水準に達しつつある。器具改修・ポール建替・改修事業と組み合わせれば、今後施設の維持補修量が急増する可能性は少ない。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		街路灯新設				整理番号	790		細番号			
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221607		連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	818	
係名		街路灯係				上位施策名				NO		
予算事業名		街路灯新設・改修		コード	64600		交通安全の推進				6	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		33 年度		根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業		<input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法第2条第3項第8号					
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体		<input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区街路灯設置基準					
	すべての区道利用者						(3) 道路法第42条					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		街路灯を新設する。				活動指標名(式)					
						(1) 街路灯新設数						
						(2)						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		街路灯を新設し、安全性を向上する。				成果指標名(式)						
						(1) 街路灯整備率=街路灯管理数 / (区道延長 × 有効率 / 30)						
						(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
街路灯を新設し、夜間の防犯、道路交通の安全を図る。												
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	灯	52	49	28	34	28					
	活動指標(2)											
	成果指標(1)	%	97	98	98	97.4	97.5					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	7,228	6,808	4,221	3,886	5,009					
	職員数(正規 非常勤)	人	0.24	0.21	0.13	0.13	0.10	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,178	1,905	1,179	1,179	907	成果指標名(式) 街路灯整備率の (1)「有効率」とは区道延長のうち商店街等により整備済みの率。 (2)「30」とは、街路灯の標準設置間隔30m。			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +	千円	9,406	8,713	5,400	5,065	5,916					
	単位あたりコスト ÷	円	180,875	177,823	192,875	148,985	211,296					
	財源	受益者負担分	千円									
		国・都からの支出金	千円									
		その他特定財源	千円									
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0				
差引：一般財源 -		千円	9,406	8,713	5,400	5,065	5,916					
受益者負担比率 ÷	%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	都市化に伴い防犯と道路交通の安全対策に関する要請が増大しており、施設整備が進展している。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	街路灯は防犯上の理由などから依然強い設置要望がある。										
	今後の予測	都市化に伴い防犯と道路交通の安全対策に関する要請により、街路灯の整備は一定の水準に達しつつあり、今後施設が急増する可能性は少ない。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		街路灯改修工事				整理番号	791		細番号				
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221607		連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	819		
係名		街路灯係				上位施策名				NO			
予算事業名		街路灯新設・改修		コード	64600		交通安全の推進				6		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		33 年度		根拠法令等					<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法第2条第3項第8号						
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		すべての区道利用者		(2) 杉並区街路灯設置基準						
							(3) 道路法第42条						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		老朽化した街路灯を改修する。				活動指標名(式)						
						(1) 街路灯改修数							
						(2)							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		街路灯を改修し、安全性を向上する。				成果指標名(式)							
						(1) 街路灯改修率=街路灯改修数 / 街路灯改修計画数							
						(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
街路灯の機能・構造を保全し、防犯、道路交通の安全を図る。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)		灯	43	39	40	37	47					
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		%	108	98	100	92.5	100					
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	7,354	7,254	7,363	7,209	9,230					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.24	0.22	0.24	0.24	0.18	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,178	1,996	2,178	2,178	1,633					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	9,532	9,250	9,541	9,387	10,863					
	単位あたりコスト ÷		円	221,663	237,181	238,513	253,690	231,131					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	9,532	9,250	9,541	9,387	10,863						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		都市化に伴い防犯と道路交通の安全対策に関する要請が増大しており、施設整備が進展している。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		街路灯は機能と構造の保全が常に求められており、その対応には"迅速さ"が望まれている。										
	今後の予測		街路灯の整備は一定の水準に達しつつある。しかし、ほとんどの街路灯は設置後30年以上経過しており、特に構造の安全性が低下している。今後、構造の更新を重点的に行い安全性を維持する必要性が生じる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		街路灯器具光源改良				整理番号	792		細番号							
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221607		連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	820					
係名				街路灯係				上位施策名			NO					
予算事業名				街路灯新設・改修				コード			64600		交通安全の推進		6	
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		33 年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法第2条第3項第8号							
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		すべての区道利用者		(2) 杉並区街路灯設置基準							
									(3) 道路法第42条							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				老朽化した街路灯の灯具を新しい灯具（器具改修）やより明るい灯具に改良（光源改良）する。				活動指標名（式）				(1) 街路灯器具光源改良数		(2)	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				器具改修や光源改良により、安全性を向上する。				成果指標名（式）				(1) 街路灯器具光源改良率=街路灯器具光源改良数 / 街路灯器具光源改良計画数		(2)		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												街路灯の機能を保全、向上し、夜間の防犯、道路交通の安全を図る。				
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%						
					計画	実績		年度								
指標	活動指標(1)		灯	1,769	1,635	1,583	1,443	987								
	活動指標(2)															
	成果指標(1)		%	96	97	100	91	100								
	成果指標(2)															
総事業費・コスト把握	事業費		千円	166,392	133,142	86,824	86,267	85,224								
	職員数(正規 非常勤)		人	5.18	3.97	2.82	2.93	1.65	特記事項							
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	46,998	36,020	25,586	26,584	14,970								
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0								
	総事業費 + +		千円	213,390	169,162	112,410	112,851	100,194								
	単位あたりコスト ÷		円	120,628	103,463	71,011	78,206	101,514								
	財源	受益者負担分		千円												
		国・都からの支出金		千円												
		その他特定財源		千円												
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0							
差引:一般財源 -		千円	213,390	169,162	112,410	112,851	100,194									
受益者負担比率 ÷		%														
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		都市化に伴い防犯と道路交通の安全対策に関する要請が増大しており、施設整備が進展している。													
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		街路灯は防犯上の理由などから依然強い改良要望がある。													
	今後の予測		街路灯の整備は一定の水準に達しつつある。今後、灯具の更新を定期的、重点的に行い安全性を維持する必要がある。													

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ポール建替工事				整理番号	793		細番号						
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221607		連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	821				
係名				街路灯係				上位施策名		NO					
予算事業名				街路灯新設・改修		コード	64600		交通安全の推進		6				
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		33 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法第2条第3項第8号						
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		すべての区道利用者		(2) 杉並区街路灯設置基準						
									(3) 道路法第42条						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				老朽化した街路灯の灯柱を改修する。				活動指標名(式)				(1) 街路灯ポール建替数		
												(2)			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				灯柱を改修し、安全性を向上する。				成果指標名(式)				(1) 街路灯ポール建替率=街路灯ポール建替数/街路灯ポール建替計画数			
												(2)			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか															
街路灯の施設の構造を保全し、夜間の防犯、道路交通の安全を図る。															
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
							計画		実績		年度				
指標	活動指標(1)		灯	77		78		95		110		95			
	活動指標(2)														
	成果指標(1)		%	81		82		100		115		100			
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	13,143		12,832		13,462		13,122		18,050			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.42		0.37		0.44		0.45		0.35		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,811		3,357		3,992		4,083		3,176			
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0			
	総事業費 ++		千円	16,954		16,189		17,454		17,205		21,226			
	単位あたりコスト ÷		円	220,177		207,551		183,728		156,408		223,427			
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都からの支出金		千円											
		その他特定財源		千円											
		特定財源計 ++		千円	0		0		0		0		0		
差引:一般財源 -		千円	16,954		16,189		17,454		17,205		21,226				
受益者負担比率 ÷		%													
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		都市化に伴い防犯と道路交通の安全対策に関する要請が増大しており、施設整備が進展している。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		街路灯は構造の保全が常に求められており、その対応には"迅速さ"が望まれている。												
	今後の予測		街路灯の整備は一定の水準に達しつつある。しかし、ほとんどの街路灯は設置後30年以上経過しており、特に構造の安全性が低下している。今後、構造の更新を重点的に行い安全性を維持する必要がある。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		民有灯補修				整理番号	794		細番号					
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221607		連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	822			
係名				街路灯係				上位施策名		NO				
予算事業名				民有灯助成(維持補修)		コード	64800		交通安全の推進		6			
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		36年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 地方自治法第2条第3項第8号					
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		すべての道路利用者		(2) 地方自治法232条の2					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)				既設私道街路灯のポール等塗装・ランプ取替・故障修理及び破損修理を行う。				(3) 杉並区民有灯の整備に関する条例及び施行規則					
	活動指標名(式)								(1) 私道街路灯管理数					
意図(対象をどのような状態にしたいのか)				私道街路灯の適正な維持管理を行い、安全性を維持する。				成果指標名(式)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				私道街路灯の機能と構造を維持し、防犯、道路交通の安全を図る。				(1) 私道街路灯稼働率=((私道街路灯管理数×365(日)-(私道街路灯修理件数×修理日数))/私道街路灯管理灯数×365						
								(2)						
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%					
				計画	実績		年度	年度						
指標	活動指標(1)		灯	8,279	8,237	8,319	8,237	8,263						
	活動指標(2)		灯	544	533	1,210	583	1,210						
	成果指標(1)		%	100	100	100	100	100						
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	34,775	33,622	29,560	29,269	31,684	特記事項					
	職員数(正規 非常勤)		人	1.76	1.00	0.95	0.99	0.61						
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	15,968	9,073	8,619	8,982			5,535			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			0			
	総事業費 ++		千円	50,743	42,695	38,179	38,251	37,219						
	単位あたりコスト ÷		円	6,129	5,183	4,589	4,644	4,504						
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都からの支出金		千円										
		その他特定財源		千円										
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0			0			
差引:一般財源 -		千円	50,743	42,695	38,179	38,251	37,219							
受益者負担比率 ÷		%												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		都市化に伴い防犯と道路交通の安全対策に関する要請が増大しており、施設整備が進展している。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		私道街路灯は機能と構造の維持が常に求められており、その対応には"迅速さ"が望まれている。											
	今後の予測		都市化に伴い防犯と道路交通の安全対策に関する要請により、私道街路灯の整備は一定の水準に達しつつある。器具改修・ポール建替・改修事業と組み合わせれば、今後施設の維持補修量が急増する可能性は少ない。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		器具改修				整理番号	796		細番号	
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221607		連絡先電話番号	4603		
係名		街路灯係		上位施策名				NO		
予算事業名		民有灯助成(建設補助)		コード	65000		交通安全の推進		6	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		36年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法第2条第3項第8号			
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		すべての道路利用者			(2) 地方自治法232条の2		
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		申請に基づき私道街路灯灯具を新しい灯具に改修する。				活動指標名(式)			
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		器具改修により、安全性を向上する。				成果指標名(式)			
						(1) 私道街路灯器具改修率=私道街路灯器具改修数/私道街路灯器具改修計画数				
						(2)				
						(1) 私道街路灯器具改修率=私道街路灯器具改修数/私道街路灯器具改修計画数				
						(2)				
		意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか								
		私道街路灯の機能を保全し、夜間の防犯、道路交通の安全を図る。								
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度	年度		
指標	活動指標(1)	灯	32	35	95	81	95			
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	%	89	85	100	85.3	100			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,823	2,013	5,152	4,943	5,459			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.08	0.07	0.17	0.17	0.10	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	726	635	1,542	1,542	907		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++	千円	2,549	2,648	6,694	6,485	6,366			
	単位あたりコスト ÷	円	79,651	75,660	70,467	80,067	67,014			
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	2,549	2,648	6,694	6,485	6,366			
受益者負担比率 ÷	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	都市化に伴い防犯と道路交通の安全対策に関する要請が増大しており、施設整備が進展している。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	私道街路灯は機能と構造の維持が常に求められており、その対応には"迅速さ"が望まれている。								
	今後の予測	私道街路灯の整備は一定の水準に達しつつある。今後、器具の更新を定期的、重点的に行い安全性を維持する必要が生じる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		私道街路灯改修工事				整理番号	798		細番号		
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221607	連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	826	
係名		街路灯係			上位施策名				NO		
予算事業名		民有灯助成（建設補助）		コード	65000	交通安全の推進				6	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		36 年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法第2条第3項第8号 (2) 地方自治法232条の2 (3) 杉並区民有灯の整備に関する条例及び施行規則				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		すべての道路利用者						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		申請に基づき老朽化した私道街路灯の改修を行う。				活動指標名(式)				
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		私道街路灯を改修し、安全性を向上する。				成果指標名(式)				
						(1) 私道街路灯改修率=私道街路灯改修数 / 私道街路灯改修計画数 (2)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 施設の機能・構造を保全し、防犯、道路交通の安全を図る。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		灯	29	20	20	20	20			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		%	145	100	100	100	100			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,780	2,726	2,834	2,660	3,800			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.07	0.10	0.09	0.07	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	907	635	907	817	635			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	3,687	3,361	3,741	3,477	4,435			
	単位あたりコスト ÷		円	127,148	168,056	187,065	173,829	221,756			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	3,687	3,361	3,741	3,477	4,435				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		都市化に伴い防犯と道路交通の安全対策に関する要請が増大しており、施設整備が進展している。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		私道街路灯は機能と構造の維持が常に求められており、その対応には"迅速さ"が望まれている。								
	今後の予測		私道街路灯の整備は一定の水準に達しつつある。しかし、ほとんどの街路灯は設置後30年以上経過しており、特に構造の安全性が低下している。今後、構造の更新を重点的に行い安全性を維持する必要がある。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		河床維持管理			整理番号	801		細番号			
所属部課名		都市整備部維持課		コード	連絡先電話番号		4603		昨年度整理番号	829	
係名		工務係			上位施策名				NO		
予算事業名		河床維持管理		コード	65400		水害対策の推進				19
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 東京都区長委任条項第11条3項						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(2)						
	河川(神田川・善福寺川・妙正寺川)沿いの住民及び下流域の住民。				(3)						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 安全で環境の良好な河床を維持するために、清掃、水草除去、水質浄化、法面の除草などを行う。				活動指標名(式) (1) 河床維持管理面積 (2)						
意図(対象をどのような状態にしたいのか) 河川機能(流下能力)の保全や河川の環境を良好に保つことで、安全で快適な暮らしを提供する。				成果指標名(式) (1) 維持管理対応率 (2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 河川環境が良好に維持され、水害の防止が図れる。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		m ²	111,900	111,900	111,900	111,900	111,900			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		%	100	100	100	100	100			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	86,623	83,152	62,482	62,140	62,788			
	職員数(正規 非常勤)		人	2.03	2.21	1.97	2.24	1.56	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	18,418	20,051	17,874	20,324	14,154			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	105,041	103,203	80,356	82,464	76,942			
	単位あたりコスト ÷		円	939	922	718	737	688			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	105,041	103,203	80,356	82,464	76,942				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年、河川は親水空間として見直され、安全で快適な河川を維持することは、魅力あるまちづくりに欠かせなくなっている。水質の向上も年々進んでおり、水質浄化施設については、効果の検証を行い現在、業務を休止している。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		除草、水草除去の要望が多い。								
	今後の予測		今後も区民の環境に対する意識の高まりを考慮しつつ、良好な維持管理が必要である。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		排水場維持管理				整理番号	806		細番号		
所属部課名		都市整備部維持課		コード	221601	連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	834	
係名		工務係		上位施策名					NO		
予算事業名		排水場維持管理		コード	66200	道路交通体系の整備			5		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		41 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法 第281条				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2)				(3)		
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		JR線高架下の区道を常に通行できるように雨水を排水する。				活動指標名(式)				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		地域住民の交通の便に寄与する。				成果指標名(式)				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		安全で快適な道路の確保									
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
指標	活動指標(1)		回	12	12	6	6	6			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		%	100	100	100	100	100			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,454	1,203	687	648	687			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50	0.50	0.48	0.48	0.02	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,537	4,537	4,355	4,355	181			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	6,991	5,740	5,042	5,003	868			
	単位あたりコスト ÷		円	582,542	478,292	840,340	833,840	144,743			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	6,991	5,740	5,042	5,003	868				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成11年度までは排水施設の点検を毎月実施していたが平成12年度より隔月としている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		特になし。								
	今後の予測		施設の老朽化が見られ、数年内に改修工事が必要。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公共溝渠維持補修				整理番号	808		細番号	
所属部課名		都市整備部維持課		コード		連絡先電話番号	4603		昨年度整理番号	836
係名		工務係		上位施策名					NO	
予算事業名		公共溝渠維持補修		コード	66600		道路交通体系の整備			5
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 22 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 地方自治法 第281条2項					
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 公共溝渠（主に蓋掛け水路が対象）の通行者及び近隣の住民				(2)					
					(3)					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 公共溝渠のしゅんせつや土揚敷の除草を行う。				活動指標名(式) (1) 維持管理面積 (2)					
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 公共溝渠の排水機能と歩行機能を維持保全し、悪臭や蚊発生防止や歩行者の安全を図る。				成果指標名(式) (1) 維持補修対応率 (2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 安全で快適な歩行空間の確保及び公共溝渠周辺の良い居住環境の確保。										
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)	m ²	19,967	19,967	19,967	19,967	19,967			
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	%	100	100	100	100	100			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	3,411	3,093	2,831	2,480	2,831			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.08	0.08	0.07	0.10	0.06	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	726	726	635	907	544		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	4,137	3,819	3,466	3,387	3,375			
	単位あたりコスト ÷	円	207	191	174	170	169			
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0		
差引: 一般財源 -	千円	4,137	3,819	3,466	3,387	3,375				
受益者負担比率 ÷	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	年々、公共下水道を敷設し道路化されてきているが、未だに蓋掛け水路や開渠部分が残されている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	蚊の発生、悪臭などの苦情がある。								
	今後の予測	公共溝渠は、公共下水道の敷設に活用されず残されたものであり、今後、水のみち(水路敷を埋め立てた歩行者専用道)として活用できるものは埋め立てを進め、水のみちとして整備を進める必要がある。また地方分権一括法の施行により財産管理まで移譲され、境界を明確にし公共用地の保全を図ることが急務となったため、事業の重要性は増大する。								